

環境年次報告書 2024

—令和5年度（2023年度）実績—

栗 東 市

—目 次—

(1) 河川水質調査・・・・・・・・・・	P.1 ～ P.5
(2) 事業所排水調査・・・・・・・・・・	P.6 ～ P.7
(3) 水生生物調査・・・・・・・・・・	P.8 ～ P.10
(4) 大気環境調査・・・・・・・・・・	P.11 ～ P.13
(5) 環境騒音調査・・・・・・・・・・	P.14 ～ P.15
(6) 自動車騒音常時監視・・・・・・・・	P.16 ～ P.17
(7) 公害苦情状況・・・・・・・・・・	P.18 ～ P.19
(8) 地球温暖化防止の取り組み推進	・・・・・・・・ P.20 ～ P.22
(9) 不法投棄パトロール状況	・・・・・・・・ P.23
資料編・・・・・・・・・・	P.24 ～ P.35

(1) 河川水質調査

① 河川の概況

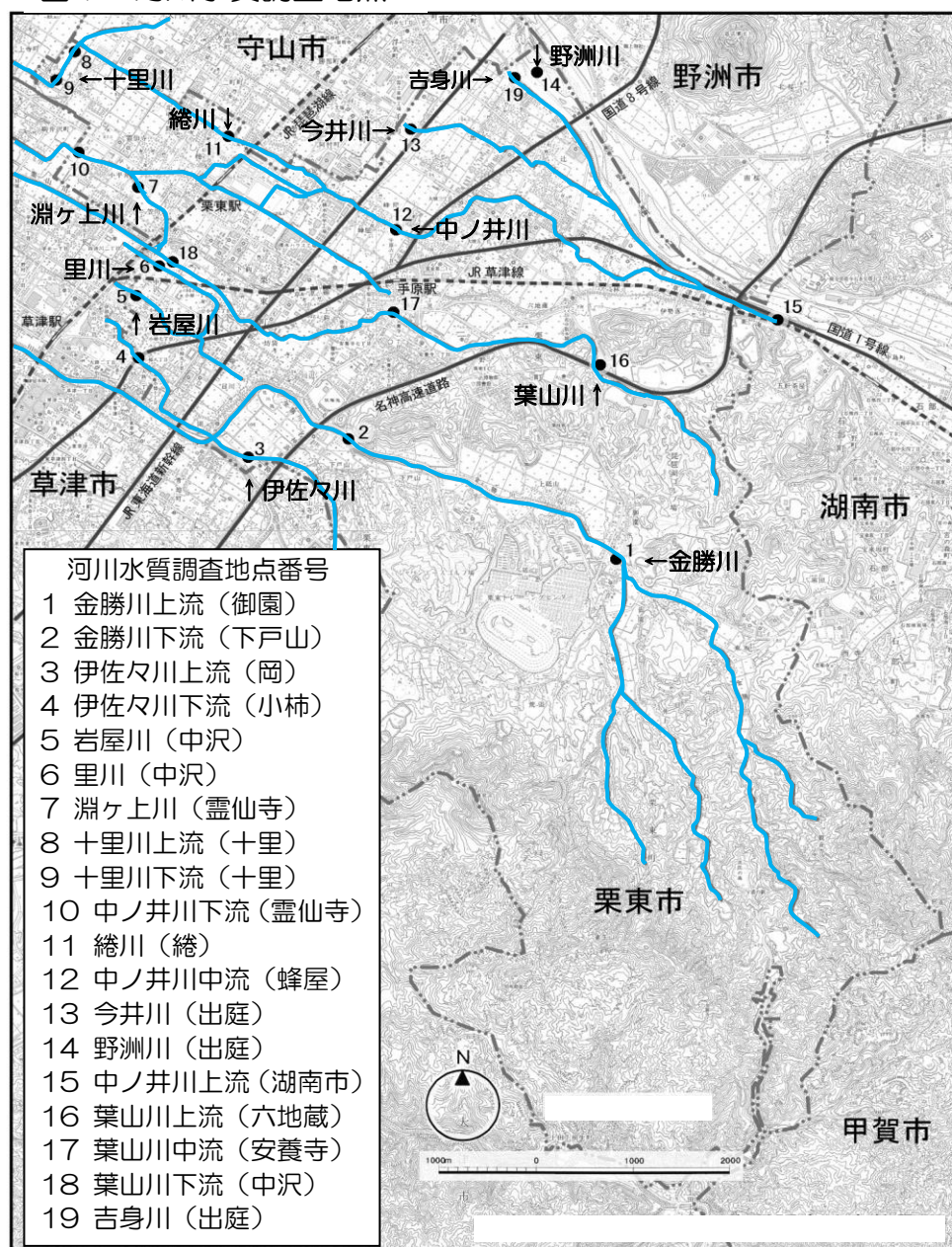
市内の河川流域を大きく分類すると、金勝川水系・葉山川水系・野洲川水系に分かれ、流域は比較的短い河川が多く見られます。これらの河川は、豊かな自然環境や水辺空間を創出するとともに、農業用水として広く利用されています。

② 調査概要

公共用水域の河川における環境基準の適合状況を把握するため、定期的に河川の水質調査を実施しています。令和5年度も、図1のとおり市内の主要12河川の19地点において、5月、8月、11月、2月の4回実施しました。

ただし、6番の里川については11月、2月に河川取水を停止されており採水できない状態であったため、11月、2月の調査対象から外しています。

図1：河川水質調査地点



③ 調査項目

水質汚濁に係る環境基準（生活環境を保全するうえで維持することが望ましい基準として設定されたもの）に掲げられている項目を調査しました。

i) 生活環境の保全に関する環境基準

水素イオン濃度（pH）・生物化学的酸素要求量（BOD）・浮遊物質（SS）・溶存酸素量（DO）・大腸菌群数の5項目について、各地点で年4回測定しました。基準には、公共用水域の水質汚濁に係る環境基準のA類型※¹の目標基準を準用しています。

ii) 人の健康の保護に関する環境基準

調査項目は、カドミウム、シアン、鉛、砒素、総水銀、クロムの6項目で、各地点で年1回測定しました。

○環境基準とは

環境基本法に基づき、人の健康の保護および生活環境の保全のうえで、維持することが望ましい環境の水準を国が定めたもので、「健康項目」と「生活環境項目」の2種類があります。

健康項目は、全ての地域で一律の基準値ですが、生活環境項目については、対象とする地域の立地条件や将来の利用目的などを考慮した「類型」という区分ごとに、それぞれ基準値が設定されています。

このため、生活環境項目については、どの類型にあてはめられているかによって、湖沼や河川ごとに基準値が決まります。

④ 調査結果（表1）

生活環境の保全に関する項目では、調査総数370件に対する環境基準達成数は344件で、全体の達成率は93.0%でした。令和4年度（91.1%）より高い達成率でした。

表1のとおり、生活環境の保全に関する環境基準では、水素イオン濃度（pH）は前年に比べて達成率が下がりました。浮遊物質（SS）は、前年同様に環境基準100%を達成し、また、生物化学的酸素要求量（BOD）につきましては前年より達成率は高くなっています。令和4年度以降、大腸菌群数から大腸菌数に環境基準が見直されたことにより、糞便汚染の指標性が高くなることが期待され、これに伴い達成率は過去と比較すると大幅に上昇しました。引き続き、数値の動向を注視していきたいと考えます。

また、人の健康の保護に関する項目は、全調査で環境基準を達成しています。

水環境の保全のためには、公共下水道の整備や浄化槽設置の推進、それらの維持管理に努めるとともに、より一層水環境に対する意識の向上に努めていく必要があります。

※ 調査結果は、水量低下や降雨時の濁水等、時期や天候により影響される場合があります。

※ 令和5年度の測定結果については、資料編P.25～P.31に掲載しています。

表1：生活環境の保全に関する環境基準及び達成状況

水域 類型	水素イオン 濃度指数 (pH)	生物化学的 酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 量 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌数 ^{※3}
A ^{※1}	6.5 以上 8.5 以下	2 mg/l 以下	25mg/l 以下	7.5 mg/l 以上	300CFU/ 100ml 以下
達成状況 (%)	78.4 (82.9)	98.6 ^{※2} (89.5)	100 (100)	97.3 (97.4)	90.5 (85.5)

達成状況の下段（ ）は令和4年度の達成率

※1 公共用水域の水質汚濁に係る環境基準の水域類型Aとは、水道2級（沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの）、水産1級（ヤマメ、イワナ等貧腐水性水域の水産生物用並びに水産2級及び水産3級の水産生物用）、水浴、B以下（Aより低い基準）の利用目的の適応性があるものをいいます。野洲川・葉山川は、公共用水域の水質汚濁に係る環境基準のA類型に指定されていますが、他の調査河川については指定がありません。よって参考値として、すべての調査河川にA類型の目標基準を準用しました。

※2 BODの環境基準の達成状況をみる場合、75%値(低濃度結果から数えて、測定回数(n回)×0.75個目：例えば年間12回調査から得られた結果なら、低濃度結果から数えて9個目)をもって比較するのが標準的な手法です。しかしながら、本市の場合のように年度で4回調査の場合は、精度的な問題から75%値ではなく、測定値を環境基準と比較します。

※3 令和4年4月1日から、大腸菌群数に代わって大腸菌数に基準値と測定方法が改正されました。

河川水質調査採水状況



No.2 金勝川 下流



No.4 伊佐々川 下流



No.12 中ノ井川 中流



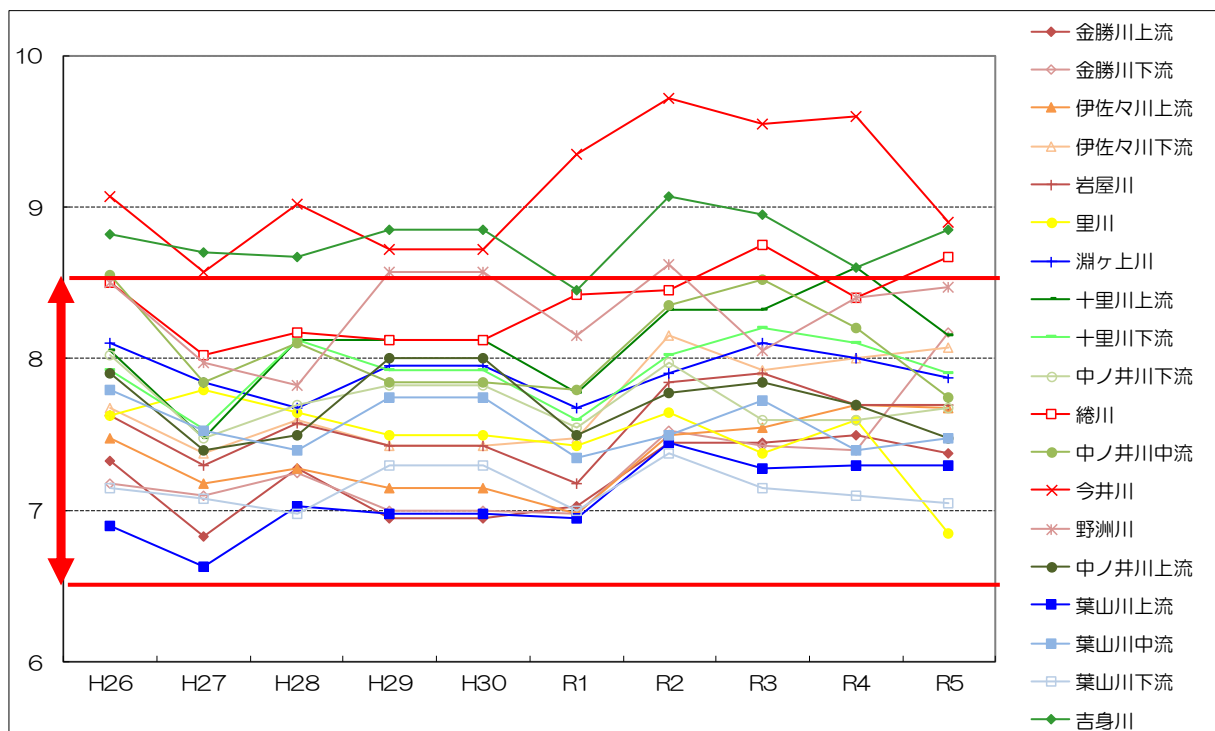
No.14 野洲川

生活環境の保全に関する項目（河川ごとの年平均値）の推移

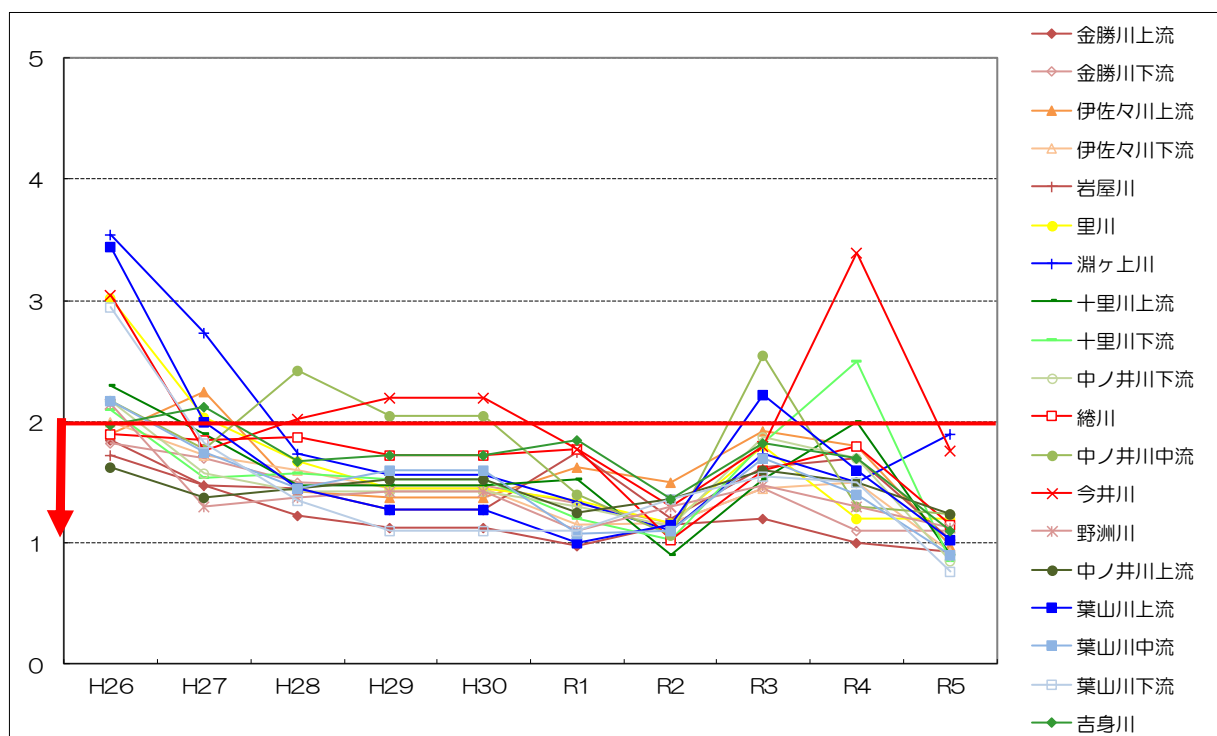
表中の矢印は環境基準を表しています。

大腸菌数は数値の幅が非常に大きく、図示に適さないため除外しています。

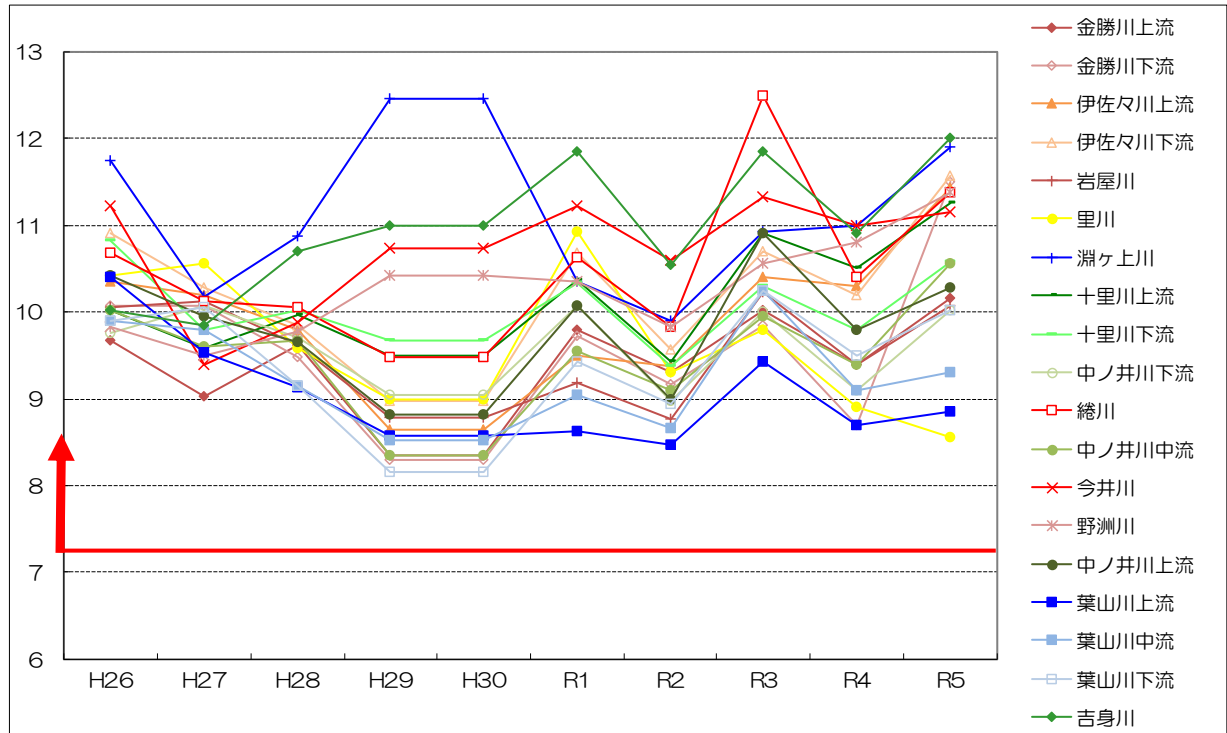
pH



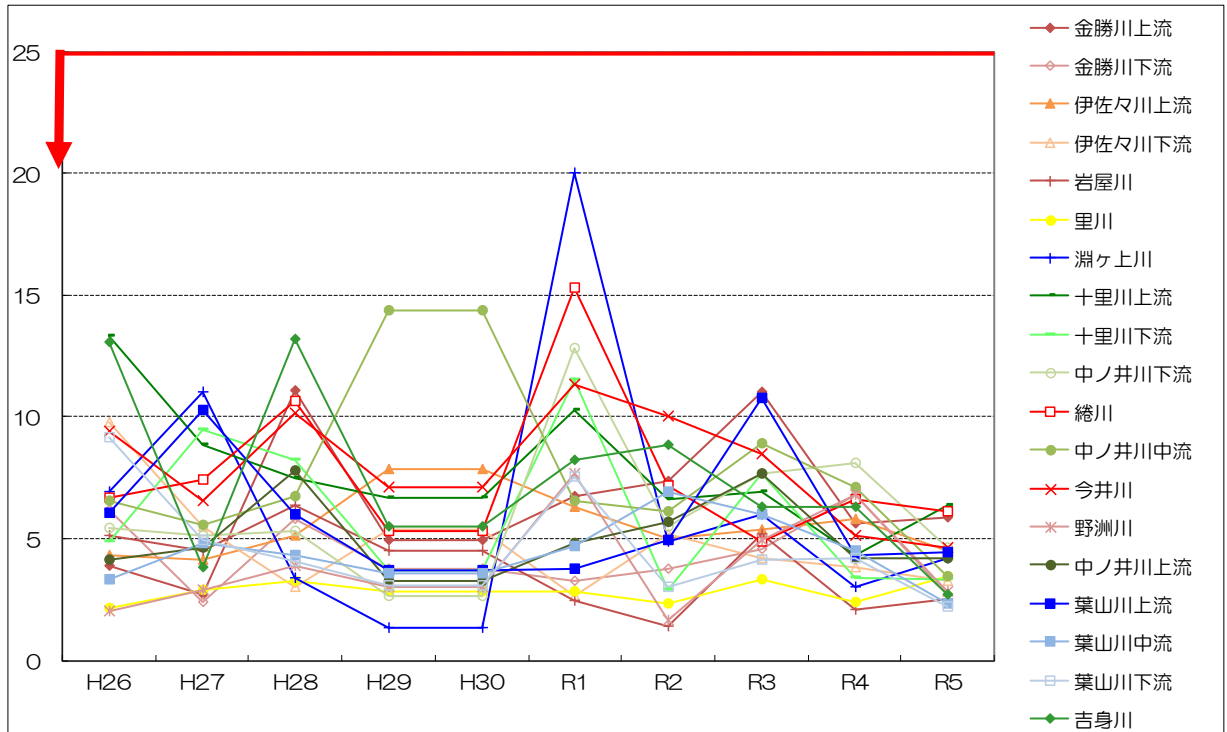
BOD (mg/L)



DO (mg/L)



SS (mg/L)



(2) 事業所排水調査

① 調査目的

公害防止協定を締結している事業所を対象に、公共用水域に放流している排水の水質調査を実施し、事業所排水の監視をしています。

② 調査結果等

公害防止協定締結事業所の内、公共下水道に接続がされていない食品製造（加工）業など6事業所の7地点において、排水調査を行いました。

結果は、表2に示すとおり、全ての事業所で基準値超過はありませんでした。全ての事業所に対して、引き続き水質の適正な維持管理に努め、公害防止協定を遵守するよう通知しました。

なお、食品製造（加工）業の1事業所においては、調査対象となる工場を停止されていたため、令和5年度は調査対象から外しています。

表2：業種別排水調査一覧（過去3年間）

調査年	令和3年度			令和4年度			令和5年度		
業種別	協定締結事業所数	調査事業所数	基準値超過事業所数	協定締結事業所数	調査事業所数	基準値超過事業所数	協定締結事業所数	調査事業所数	基準値超過事業所数
総数	53	7	0	53	7	1	53	6	0
食品製造(加工)業	8	3	0	8	3	0	8	2	0
繊維工業	1	0	0	1	0	0	1	0	0
畜産サービス業	1	1	0	1	1	0	1	1	0
その他の製造業 (コンクリート製造業・プラスチック製造業・化学工業)	35	3	0	35	3	1	35	3	0
その他の事業所	8	0	0	8	0	0	8	0	0

※ 協定基準値超過項目：無し

表3：栗東市公害防止協定締結に伴う覚書排水基準値

(単位：mg/ℓ)

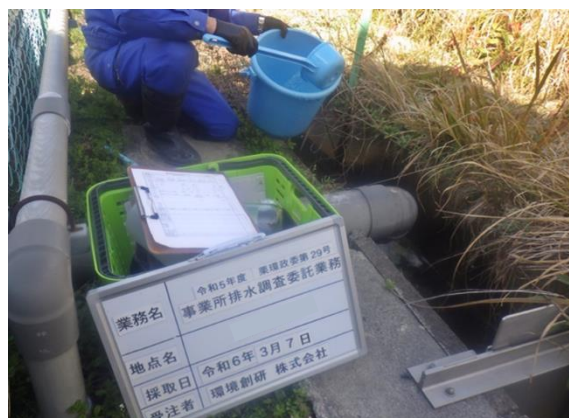
業 種	排水量	水素イオン濃度	生物化学的酸素要求量	化学的酸素要求量	浮遊物質	ノルマルヘキサン抽出物質		総窒素	総リン	銅	亜鉛	溶解性鉄	大腸菌群数	陰イオン界面活性剤
		(pH)	(BOD)	(COD)	(SS)	植物油	鉱物油							
食品製造業	5㎡以上	6.0～8.0	25	20	30	10	3	10	1	0.6	0.7	7	1500	0.5
繊維工業	5㎡以上	6.0～8.0	25	25	30	10	3	8	0.5	0.6	0.7	7	1500	0.5
畜産農業	5㎡以上	6.0～8.0	40	30	65	10	3	45	15	0.6	0.7	7	1500	0.5
畜産サービス業	5㎡以上	6.0～8.0	15	15	20	10	3	20	5	0.6	0.7	7	1500	0.5
その他の製造業	5㎡以上	6.0～8.0	15	15	20	10	3	8	0.5	0.6	0.7	7	1500	0.5
浄化槽	5㎡以上	6.0～8.0	30	25	60	10	3	20	5	0.6	0.7	7	1500	0.5
ホテル・食堂等サービス業	5㎡以上	6.0～8.0	35	30	60	10	3	20	5	0.6	0.7	7	1500	0.5
その他の事業所	5㎡以上	6.0～8.0	15	15	20	10	3	20	2	0.6	0.7	7	1500	0.5

※pHの単位はなし、大腸菌群数の単位は個/mℓ

事業所排水調査採水状況



製造業



食品製造業



製造業



畜産サービス業

(3) 水生生物調査

① 調査の目的

市内の主要河川に生息する「29種の指標生物」（「川の生きものを調べよう～水生生物による水質判定～」環境省水・大気環境局 国土交通省水管理・国土保全局編）を調査し、化学的な数値ではなく、生息する水生生物によって身近な川の水質を知ってもらふとことを目的として、図2のとおり5つの河川で水生生物調査を隔年で実施しています。

図2：指標生物調査地点



② 指標生物調査の概要

各調査河川に、長さ 10m程度の調査範囲を 3箇所（地点）設定し、各範囲において水生生物を採集しました。

調査結果は、確認された指標生物により「水質階級Ⅰ（きれいな水）」・「水質階級Ⅱ（ややきれいな水）」・「水質階級Ⅲ（きたない水）」・「水質階級Ⅳ（とてもきたない水）」の4階級で判定しました（表4、5参照）。

表4：水質の判定に用いる指標生物

 水質階級Ⅰ (きれいな水)	 水質階級Ⅱ (ややきれいな水)	 水質階級Ⅲ (きたない水)	 水質階級Ⅳ (とてもきたない水)
 カワゲラ類 ナガレ トビケラ類 ヤマトビケラ類 ヒラタ カゲロウ類 ヘビトンボ プユ類 アミカ類 ナミウズムシ サワガニ ヨコエビ類	 コガタシマトビケラ類 オオシマトビケラ ヒラタ ドロムシ類 ゲンジボタル コオニヤンマ カワニナ類 ヤマトシジミ イシマキガイ ※スジエビ	 ミズムシ ミズカマキリ シマイシビル タニシ類 イソコツブムシ類 ニホンドロソコエビ ※タイコウチ	 アメリカザリガニ ユスリカ類 チョウバエ類 エラミミズ サカマキガイ

注) ※印のスジエビとタイコウチは、2012 年から指標生物より除外された。

出典：川の素顔・いのちの水 2012 年度調査（国土交通省 近畿技術事務所）を加筆修正

③ 指標生物による判定結果

調査の結果、平谷川が「水質階級Ⅰ（きれいな水）」の判定で水質が良く、今井川、葉山川、中ノ井川、細川が「水質階級Ⅱ（ややきれいな水）」という判定でした。

平谷川では水質階級Ⅰの指標生物が豊富に確認され、良質な水質であると言えます。その他の4つの河川については、いずれもⅠ～Ⅳの全水質階級の指標生物が確認できたことから、多様性のある河川となっていました。

☆ 水質階級判定方法 ☆

- 調査地点毎に、個体数の多かった指標生物2種類については「2点」、それ以外の指標生物については「1点」として点数をつける。
- 階級ごとに指標生物の点数を合計する。
- 点数の最も高い階級をその地点の水質階級とする。
- 複数の階級が同点となった場合、最もきれいな水質の階級をその地点の階級とする。

表5：指標生物による水質の判定結果

判定結果	No.1 今井川	No.2 葉山川	No.3 中ノ井川	No.4 平谷川	No.5 細川
地点1	Ⅱ	Ⅳ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
地点2	Ⅱ	Ⅱ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ
地点3	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ
総合判定	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ

※ 総合判定方法・根拠資料については、資料編 P.32 に掲載しています。

図3：各河川で確認できた生物の一例

河川名	採水状況	水生生物
No.1 今井川		<ドジョウ> <カワニナ類> <トナガイル>    <カリヌマヒ 属> 
No.2 葉山川		<ザリガニ> <コニヤマ幼虫> <ドンコ>    <マシジミ> 
No.3 中ノ井川		<アメンボ> <ヤゴ> <ウキゴリ>    <マシジミ> <カワニナ類>  
No.4 平谷川		<サワガニ> <ヒラタゲ 幼> <ヒトホ>    <とんぼ幼虫> 
No.5 細川		<ギ ヲヤマ幼虫> <ムツ> <ヒラタゲ 幼>    <ホタル幼虫> <ドンコ> <コニヤマ幼虫>   

※ 調査結果詳細については、資料編 P.32 に掲載しています。

(4) 大気環境調査

① 大気環境の概況

大気汚染は、工場などの固定発生源や自動車などの移動発生源から、二酸化窒素や浮遊粒子状物質などの汚染物質が排出されることによって起こります。

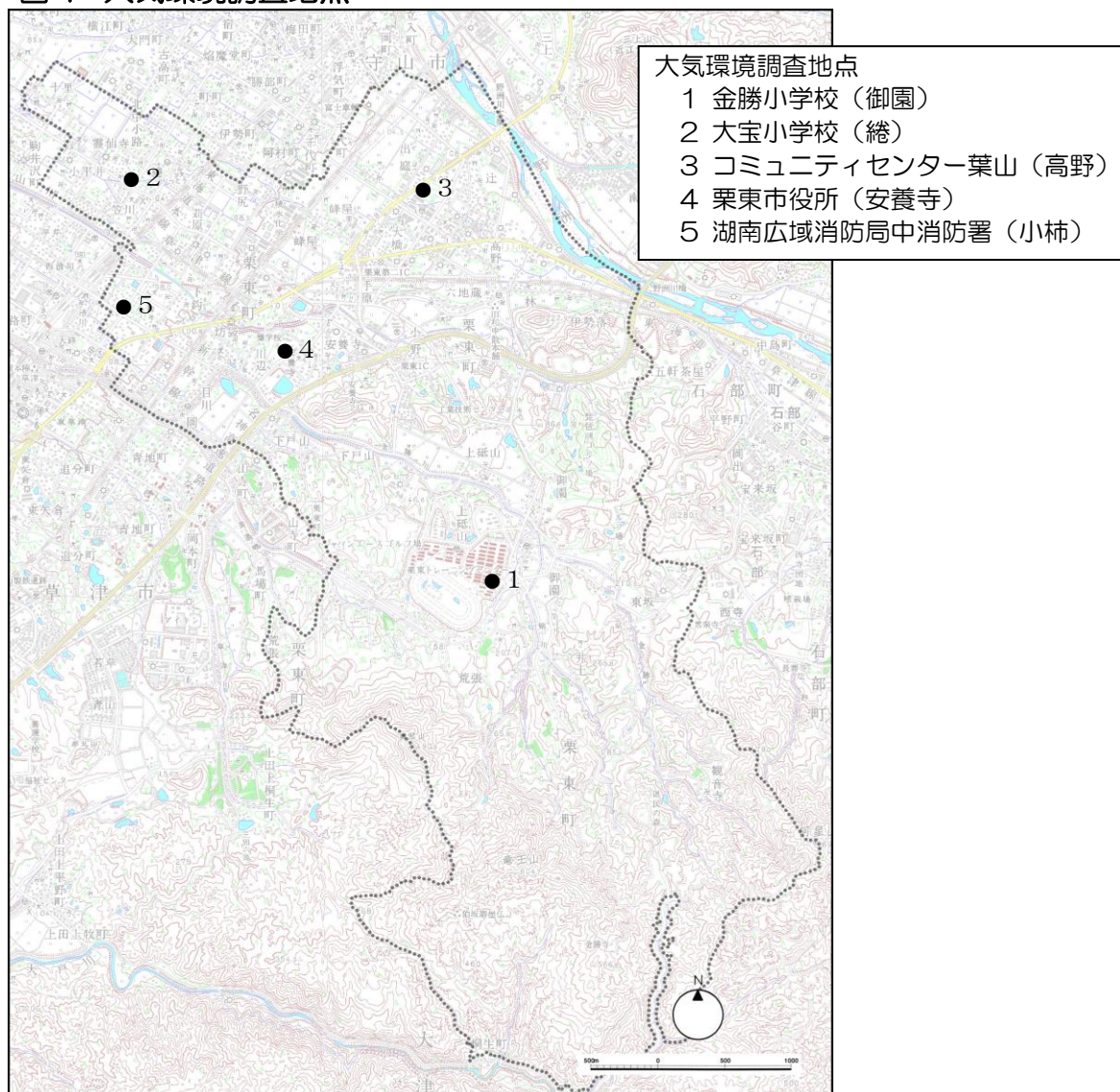
大気汚染物質の濃度が高くなると、人の健康や動植物の生育に悪影響を及ぼします。

本市は、名神高速道路や国道 1 号・8 号などの主要幹線道路が通過しており交通量が多いことから、車の排気ガス等が大気環境に影響を与えることが懸念されます。

② 大気環境調査の概要

大気環境の環境基準適合状況を把握するため、2 ヶ月に 1 回、図 4 に示す市内 5 か所の調査地点において、浮遊粒子状物質・二酸化硫黄濃度・二酸化窒素濃度について調査しました。

図 4：大気環境調査地点



③ 調査結果

令和4年度に引き続き、令和5年度も下表6のとおり、全地点で環境基準を達成した。

良好な大気環境を維持するためには、エコドライブやアイドリングストップなど、個人で出来ることから取り組んでいくことが必要です。

※令和5年度の測定結果については、資料編P.33に掲載しています。

表6：大気の汚染に係る環境基準及び達成状況

物質	環境上の条件	達成率（％）
浮遊粒子状物質（SPM）	1時間値の1日平均値が $0.10\text{mg}/\text{m}^3$ 以下であり、かつ、1時間値が $0.20\text{mg}/\text{m}^3$ 以下であること。	100 (100)
二酸化硫黄（SO ₂ ）	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。	100 (100)
二酸化窒素（NO ₂ ）	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内またはそれ以下であること。	100 (100)

達成状況の下端（ ）は令和4年度の達成率

- 備考：1. 環境基準は、工業専用地域、車道その他一般公衆が通常生活していない地域または場所については、適用しない。
2. 浮遊粒子状物質とは大気中に浮遊する粒子状物質であってその粒径が $10\mu\text{m}$ 以下のものをいう。
3. 二酸化窒素について、1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内にある地域にあつては、原則としてこのゾーン内において現状程度の水準を維持し、又はこれを大きく上回ることとならないよう努めるものとする。

大気環境調査測定状況



湖南広域行政組合 中消防署



金勝小学校 屋上



大宝小学校 屋上

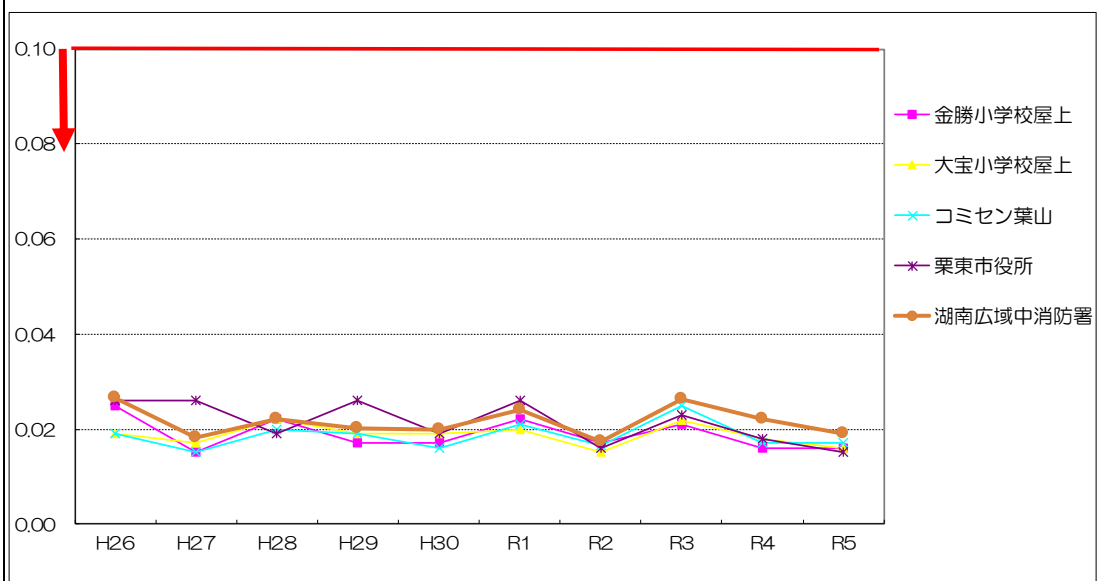


栗東市役所 屋上

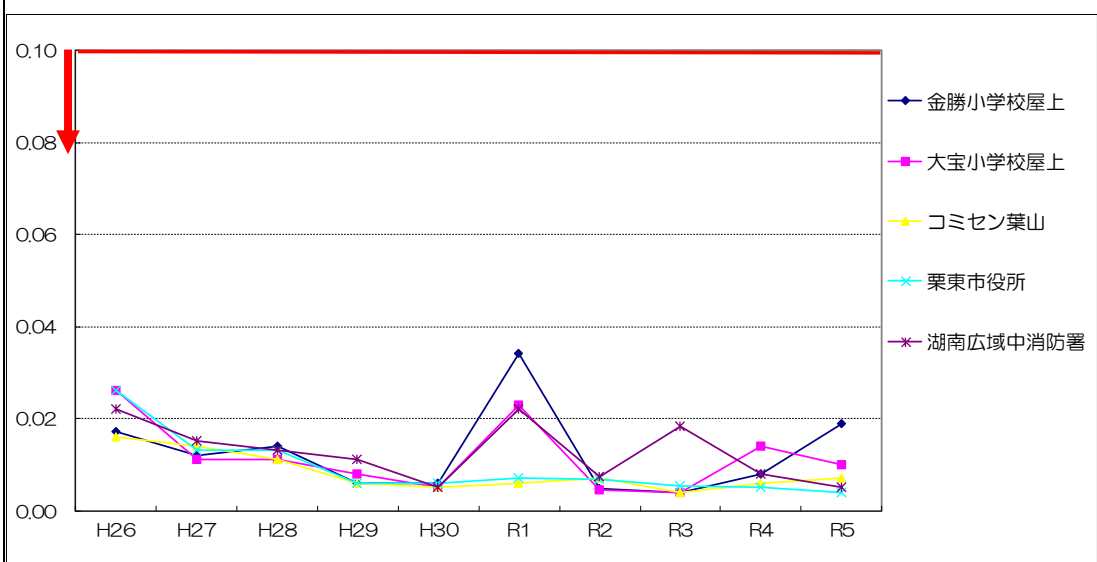
大気環境基準項目の経年推移

表中の矢印は環境基準を表しています。

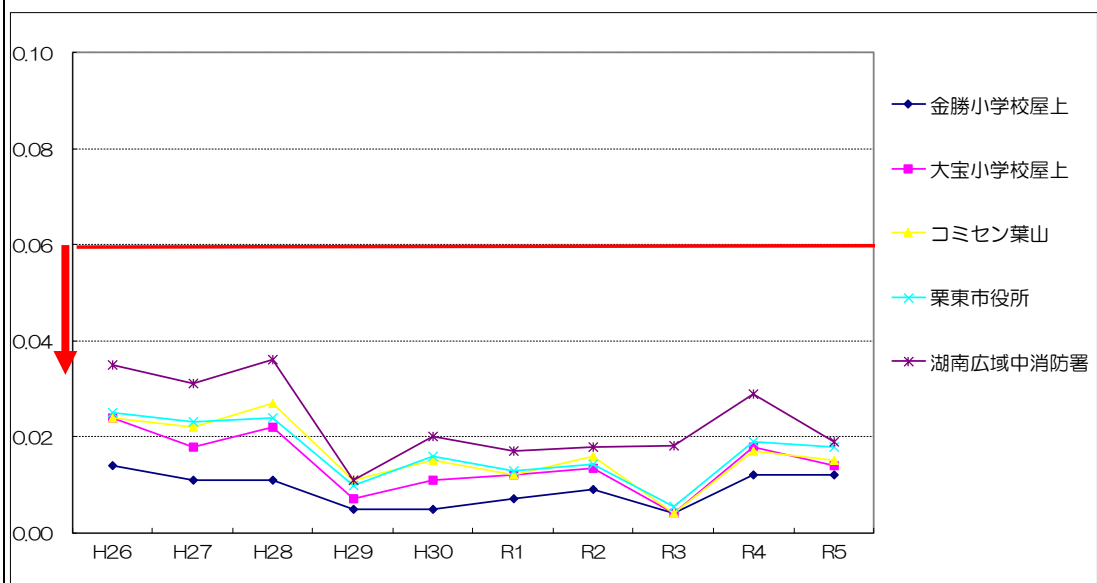
浮遊粒子状物質 (mg/m³)



二酸化硫黄 (ppm)



二酸化窒素 (ppm)

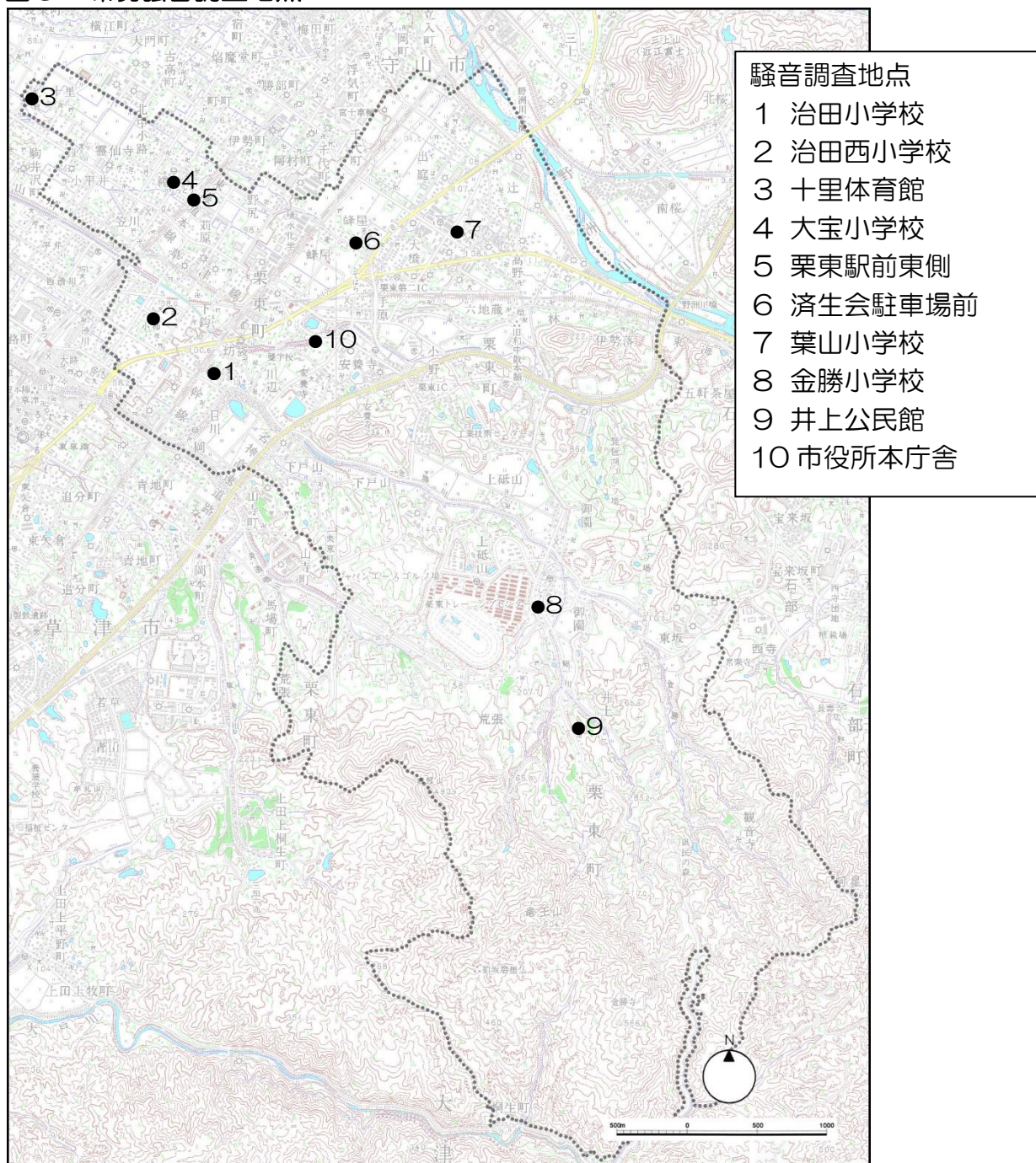


(5) 環境騒音調査

① 調査目的

騒音は、私たちの日常生活と関係が深いことから、身近な公害問題となることが多く、「感覚公害」とも言われています。市内における騒音問題は、自動車騒音、工場・事業者による騒音、工事現場等から発生する作業音に加え、日常の家庭生活に起因する音など、近年多様化が進んでいます。市では、住居地域における生活環境の騒音状況を把握するため、図5のとおり市内10地点で調査を実施しました。

図5：環境騒音調査地点



② 調査結果等

表7のとおり、昼夜とも全調査地点 10 地点 60 測定点のすべてで環境基準を満たしておりました。

表7 令和5年度 環境騒音調査結果

調査地点・結果		測定日		3月14日(木)			1月5日(金)		1月6日(土)
測定地点		測定時間	環境基準 上段:昼間 下段:夜間	①6~9時	②9~12時	③13~16時	④18~21時	⑤22~1時	⑥1~4時
		類型区分		昼 間				夜 間	
1	治田小学校	A	55 45	44.3	50.4	45.2	42.6	44.8	42.2
2	治田西小学校	A	55 45	47.2	46.9	53.6	44.1	42.2	41.5
3	十里体育館	B	55 45	43.0	45.9	44.2	44.6	36.4	36.8
4	大宝小学校	C	60 50	50.4	50.5	48.0	52.3	37.4	37.8
5	栗東駅前東側駐車場	C	60 50	49.9	49.5	51.5	53.5	44.4	42.1
6	済生会職員駐車場前	B	55 45	45.7	44.6	42.5	50.3	43.6	43.0
7	葉山小学校	A	55 45	49.5	49.6	47.2	51.6	44.5	44.4
8	金勝小学校	A	55 45	50.0	51.7	45.9	46.3	38.1	37.9
9	井上公民館	B	55 45	45.3	43.8	42.7	44.5	41.0	37.5
10	市役所前駐車場	C	60 50	42.5	42.9	50.0	46.8	44.2	45.3

環境基準超過(今回なし)

表8 騒音に係る環境基準

地域の類型	基準値	
	昼間	夜間
AA	50dB以下	40dB以下
AおよびB	55dB以下	45dB以下
C	60dB以下	50dB以下

注1: 地域の類型

AA: 療養施設、社会福祉施設などが集合して設置される地域など特に静穏を要する地域

A: 専ら住居の用に供される地域

B: 主として住居の用に供される地域

C: 相当数の住居と併せて商業、工業の用に供される地域

注2: 時間の区分

昼間: 午前6時から午後10時まで

夜間: 午後10時から午前6時まで

騒音計による測定の状況



栗東市役所前



栗東市役所前(拡大)

(6) 自動車騒音常時監視および振動調査

① 調査目的および実施

市内の主要幹線道路を対象とし、自動車騒音および道路交通振動の常時監視を実施しました。本調査は、評価対象路線※における騒音に係る環境基準の達成状況を把握し、総合的な沿道の騒音、振動対策のための施策への反映を図る基礎資料とすることを目的としています。

令和5年度については、図6のとおり2路線・2地点について、調査を実施しました。

※評価対象路線：2車線以上の車線を有する道路、市道にあっては4車線以上の車線を有する区間

図6：自動車騒音常時監視および振動調査路線



③ 調査結果

騒音調査について、道路近傍地点における昼間および夜間の騒音レベルは、2地点中、国道1号線の沿道について環境基準値を上回っていた。

振動調査については、2地点とも環境基準を下回った。

表9 騒音測定結果（道路に面する地域）

路線名		測定年月日※1	基準時間帯		環境基準値	
			昼間	夜間	昼間	夜間
国道1号線	国道8号合流～草津市境	R5.12.13 10:00 ～	73dB	71dB	70dB	65dB
大津能登川長浜線長浜線	草津市境～国道1号	R5.12.14 10:00	66dB	60dB		

※ 昼間：6時～22時、夜間：22時～翌6時

※ 騒音に係る環境基準（道路に面する地域：幹線交通を担う道路に近接する空間）

※ 自動車騒音の状況の常時監視は、自動車騒音の状況及び対策の効果等を把握し、自動車騒音公害防止の基礎資料となるよう、道路を走行する自動車の運行に伴い発生する騒音に対して地域が曝される年間を通じて平均的な状況について、全国を通じて継続的に把握することを目的としています。本市については、実施計画を作成し、各調査地点を5年に1回のローテーションで調査を実施しています。また、調査結果を環境省に報告しています。

表10 道路近傍地点における振動レベル

路線名		測定年月日※1	基準時間帯		備考
			昼間	夜間	
国道1号線	国道8号合流～草津市境	R5.12.13 10:00 ～	44dB	42dB	およそ55dBとされている、人が振動を感じる最小の値（振動感覚閾値）以下
大津能登川長浜線長浜線	草津市境～国道1号	R5.12.14 10:00	40dB	28dB	

※ 昼間：6時～22時、夜間：22時～翌6時

調査箇所状況

国道1号線（国道8号合流～草津市境）



大津能登川長浜線（草津市境～一般国道1号）



(7) 公害苦情状況

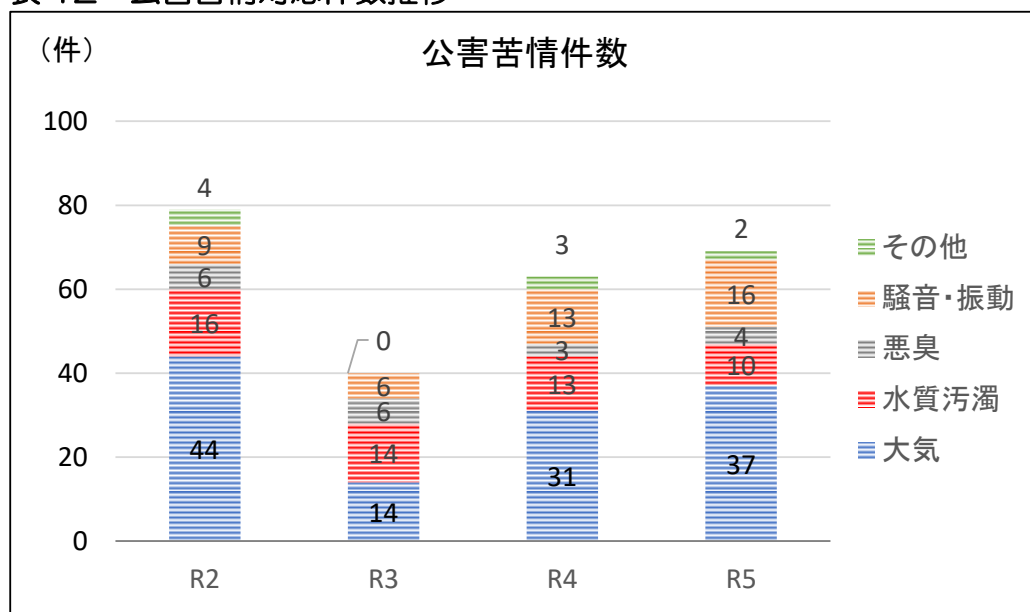
市民から本市へ寄せられる公害苦情は、大気汚染、水質汚濁、騒音・振動、悪臭等があります。苦情の対応は、市民の生活に密着した問題であり、その適切な処理は、地域の良好な生活環境の保全や公害問題の未然防止のためにも重要です。

近年の苦情の内容は多種多様で、隣近所の苦情相談など、法律や条例では対処できないものが増えています。

表 11 令和5年度公害苦情対応件数

項 目	令和5年度 件 数	内 容	参 考				
			H30	R1	R2	R3	R4
大気汚染	37	ごみの焼却、煙やにおい等	34	28	44	14	31
水質汚濁	10	油流出、濁水、汚水等	25	30	16	14	13
騒音・振動	16	工事の騒音、空調室外機等	7	12	9	6	13
悪 臭	4	食品工場からのにおい等	6	5	6	6	3
その他	2	電光掲示板の光害等	0	0	4	0	3
計	69		72	75	79	40	63

表 12 公害苦情対応件数推移



令和5年度の公害等に関する苦情の通報件数は 69件で、令和4年度より6件増加しました。

項目別では、大気汚染についてはほとんどが「野焼き」に関する苦情であり、家庭ごみの不適正な焼却のほか、一部例外的に認められている農業に関する焼却についての苦情も多く寄せられています。

水質については、河川や水路等、公共水域への油流出事故が大半を占めており、事業所内での事故、車両の事故によるオイルの流出等が主な原因です。また、原因不明の油流出事故が多数ありました。

また、騒音・振動に関する苦情では、鉄道の沿線における車両通過時の騒音や振動、建物の解体工事や建設工事に起因する騒音に関する苦情がありました。

※公害苦情の詳細は、資料編P.34、35に掲載しています。

○対応事例

① 大気汚染：農業者わら等焼却



枝木の野焼き



旧焼却炉の使用



② 水質汚濁：油流出事故 （農地に車両転落）



水路への防水塗料流出



水路にアオコ発生



③ 騒音：工事現場での発電機稼働騒音



(8) 地球温暖化防止の取り組み推進（令和5年度）

①太陽光発電システム設置補助事業実施

温室効果ガスの排出抑制、再生可能エネルギーの積極的な活用を推進することを目的とし、太陽光発電システムや蓄電池を個人の既存住宅に設置する方を対象に補助金の交付を実施しました。

滋賀県（淡海環境保全財団）が実施する淡海環境保全財団スマート・ライフスタイル普及促進事業補助制度のうち、基本対策推進事業に該当する個人用の既存住宅に太陽光発電システムおよび家庭用蓄電池を設置し、令和5年度の財団補助金の交付決定を受けた事業を対象に、上乘せ補助を行いました。

【補助対象設備および補助額】

住宅用太陽光発電システム：1 kW あたり 1 万 5 千円、上限 4 万円

家庭用蓄電池：1 件あたり 5 万円

②エネ家電購入補助事業実施

省エネ家電によりエネルギーを合理的に使用し、地球温暖化対策の推進を図るとともに、エネルギー価格等の物価高騰の影響を受けた生活者の負担軽減を目的として、省エネ家電製品を購入する方を対象に補助金の交付を実施しました。

【補助対象設備および補助額】

対象設備：エアコン、冷蔵庫、冷凍庫（最新の省エネ基準達成率 100%以上のもの）

補助額：本体購入価格の2分の1の額、上限を3万円

③広報等による啓発

広報やホームページ等により、栗東市環境基本計画や地球温暖化防止等の環境関連の情報を提供することで、環境意識の向上を図っています。

広報りっとうへ掲載

・6月号…

油の流出に注意してください

毎年、市内で油類の流出事故があり、発生の原因は家庭からの灯油流出や交通事故などさまざまです。

油などの流出事故が発生すると、周辺的生活環境や生態系に影響を与えるだけでなく、農業などにも大きな影響を及ぼすこともあります。

また、環境汚染の拡大を防止するため、油の回収、水路の清掃などが必要となり、これらの作業にかかる費用は原因者の負担となります。

市民・事業者のみなさんには、油類を流出した場合や油類が流れている現場を発見した場合は、すぐに市または消防署へ連絡してください。

・9月号…

野焼きはやめましょう

野焼き（野外焼却）に関する苦情が大変多く寄せられています。

野焼きは「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で禁止されており、有害ガスや悪臭の発生による健康被害を引き起こすだけでなく、火災の原因となる危険性がある

ので絶対に行わないでください。

焼畑等の農業を営むためにやむを得ない焼却など、法律で一部例外として認められている事例もありますが、周辺の生活環境を阻害する場合や危険な場合は行政指導の対象となり、焼却を直ちに中止していただくこともあります。

刈り取った草や庭木を剪定した枝を含め、家庭から出るごみは正しく分別し、決められた日にごみ集積場へ出すか、事前に環境政策課で自己搬入申請手続きをしたらうで、環境センターへ直接搬入してください。

・10月号…

10月1日は「浄化槽の日」

浄化槽が正常に機能しないと、川の汚染や悪臭の原因になります。良好な環境を維持するため、浄化槽を使用している人は、次の3つの義務を守り、適正な管理に努めましょう。

《保守点検》

浄化槽の正常な機能を維持するために、定期的な点検や調整および必要な修理

《清掃》

年1回以上の浄化槽内に生じた汚泥の引き抜き、洗浄、清掃

《法定検査》

年1回の保守点検とは別の浄化槽の外観、水質などに関する検査

・1月号…

栗東市環境基本計画行動計画（案）パブリックコメント意見募集

④みどりのカーテン

夏の日差しを和らげるため、市役所庁舎スロープにてゴーヤを栽培し、「みどりのカーテン」を実施しました。雨水利用のため、雨といから雨水タンクに集めました。



▲雨水タンク

⑤グリーン購入

グリーン購入とは、購入の必要性を十分に考慮し、環境負荷ができるだけ小さい製品やサービスを、環境負荷の低減に努める事業者から優先して購入することです。

市では、物品を調達する際、グリーン購入に努めています。

グリーン購入の取り組み啓発として、県内の市町で「買うならエコ！」リレーを実施し、本市においては令和5年11月24日（金）から12月1日（金）まで図書館展示コーナーにてパネル展示を行いました。



▲パネル展示の様子

⑥環境学習

「ワクワクかんきょう塾」～ 夏休み川の学校 in 細川（金勝川支流）探検 ～
身近なふるさとの川で、水質調査や水中の生物を観察して、水環境について親子で楽しく学びました。（滋賀大学「環境学習支援士」会と共催で実施）

日時：令和5年8月5日（土）

場所：一級河川 細川（金勝小学校裏）、コミュニティセンター金勝



(9) 令和5年度 不法投棄パトロール状況

本市では、廃棄物の不法投棄の防止対策の一環として、市長が委嘱する非常勤特別職の公務員となる不法投棄監視員を設置し、現在8名がエリアを分担してそれぞれ月2回以上のパトロールを実施しています。

一般廃棄物（家庭ごみ）の不法投棄



産業廃棄物と思われる不法投棄



表 13 不法投棄月別回収件数（令和5年度）

月	金勝	治田	大宝	葉山	件数	量(kg)
4月	0	0	0	1	1	10
5月	0	0	0	0	0	0
6月	0	2	0	1	3	200
7月	0	2	0	0	2	20
8月	0	0	0	1	1	10
9月	1	0	0	0	1	20
10月	1	1	0	0	2	30
11月	0	1	0	1	2	30
12月	0	1	0	0	1	10
1月	0	1	0	0	1	10
2月	0	1	0	1	2	120
3月	0	0	0	0	0	0
合計	2	9	0	5	16	460

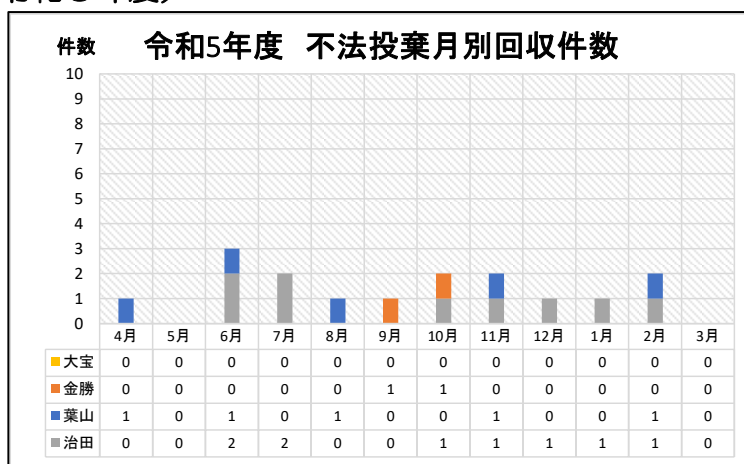
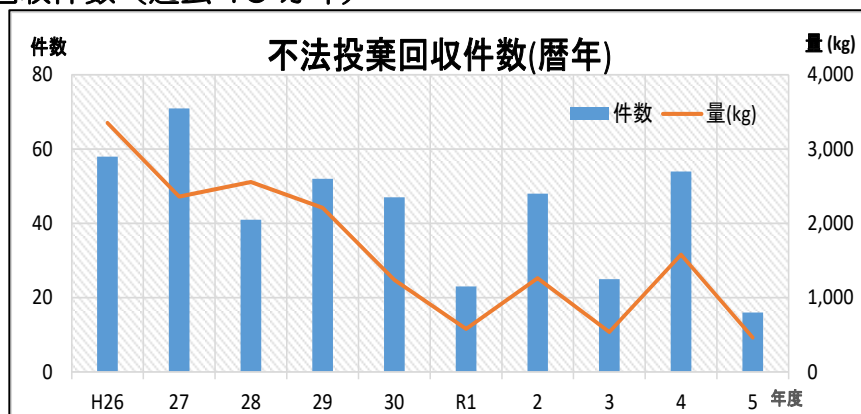


表 14 不法投棄年度別回収件数（過去10カ年）

年度	件数	量(kg)
H26	58	3,353
27	71	2,361
28	41	2,558
29	52	2,210
30	47	1,240
R1	23	580
2	48	1,262
3	25	535
4	54	1,580
5	16	460



資料編

P.24 ~ P.35

令和5年度 河川水質調査結果

環境基準超過

地点名（地点統一番号）		栗東市御園（ 1 ）			
[類 型]		金勝川上流（御園）			
年 月 日		R5. 5. 24	R5. 8. 23	R5. 11. 28	R6. 2. 27
採取時刻		9:22	9:10	9:19	9:27
一般項目	天候	晴れ	曇り	曇り	曇り
	気温（℃）	19.0	28.0	14.0	5.0
	水温（℃）	17.1	25.8	12.8	6.4
	流量（m ³ /min）	32.0	19	51	8.1
	河川平均流速（m/s）	1.70	0.62	0.9	0.59
	有効水域（m）	3.0	3.0	3.8	3
	川平均水深（m）	0.11	0.17	0.24	0.08
	透視度（cm）	26	>50	>50	>50
	生活pH 水素イオン濃度（℃）	7.8	6.7	7.4	7.6
	生活DO 溶存酸素量（mg/L）	9.2	8.4	11	12.0
	環境BOD生物化学的酸素要求量（mg/L）	1	<0.5	1	0.8
	環境COD化学的酸素要求量（mg/L）	3.7	2.6	1.8	1.5
	項目SS 浮遊物質（mg/L）	14	2.3	1.9	1.4
	目大腸菌数（CFU/100mL）	43	82	41	23
	その他陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.02	0.04	0.03	<0.01
	TON 総窒素（mg/L）	0.7	0.4	0.48	0.6
	TP 総リン（mg/L）	0.057	0.05	0.032	0.021
	Cd カドミウム（mg/L）	<0.001			
健康項目	CN 全シアン（mg/L）	<0.01			
	Pb 鉛（mg/L）	<0.005			
	As 砒素（mg/L）	<0.001			
	T-Hg 総水銀（mg/L）	<0.0005			
	Cr クロム含有量（mg/L）	<0.005			
備 考					

地点名（地点統一番号）		栗東市下戸山（ 2 ）			
[類 型]		金勝川下流（下戸山）			
年 月 日		R5. 5. 24	R5. 8. 23	R5. 11. 28	R6. 2. 27
採取時刻		9:40	9:30	9:45	9:55
一般項目	天候	晴れ	曇り	晴れ	曇り
	気温（℃）	19.0	29.0	14.0	4.0
	水温（℃）	19.4	28.1	12.5	7.6
	流量（m ³ /min）	13.00	10	15	17
	河川平均流速（m/s）	0.45	0.44	0.48	0.52
	有効水域（m）	14	14	14	13
	川平均水深（m）	0.04	0.03	0.04	0.04
	透視度（cm）	47	>50	>50	>50
	生活pH 水素イオン濃度（℃）	8.6	8.8	7.8	7.5
	生活DO 溶存酸素量（mg/L）	11	10.0	13.0	12.0
	環境BOD生物化学的酸素要求量（mg/L）	1.2	<0.5	1.1	1.0
	環境COD化学的酸素要求量（mg/L）	4.2	3.4	2	2.7
	項目SS 浮遊物質（mg/L）	4.5	1	2.3	2.9
	目大腸菌数（CFU/100mL）	14	110	27	74
	その他陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.04	0.05	0.02	0.03
	TON 総窒素（mg/L）	0.63	0.3	0.37	0.86
	TP 総リン（mg/L）	0.057	0.037	0.026	0.022
	Cd カドミウム（mg/L）	<0.001			
健康項目	CN 全シアン（mg/L）	<0.01			
	Pb 鉛（mg/L）	<0.005			
	As 砒素（mg/L）	<0.001			
	T-Hg 総水銀（mg/L）	<0.0005			
	Cr クロム含有量（mg/L）	<0.005			
備 考					

地点名（地点統一番号）		栗東市岡（ 3 ）			
[類 型]		伊佐々川上流（岡）			
年 月 日		R5. 5. 24	R5. 8. 23	R5. 11. 28	R6. 2. 27
採取時刻		9:56	9:50	10:02	10:16
一般項目	天候	晴れ	曇り	晴れ	曇り
	気温（℃）	19.0	29.0	14.0	5.0
	水温（℃）	20.2	27.5	13.4	7.3
	流量（m ³ /min）	3.80	3.0	2.9	2.3
	河川平均流速（m/s）	0.20	0.19	0.14	0.17
	有効水域（m）	2.2	2.2	2.2	2
	川平均水深（m）	0.15	0.12	0.15	0.11
	透視度（cm）	28	>50	>50	>50
	生活pH 水素イオン濃度（℃）	7.2	7.8	7.8	7.9
	生活DO 溶存酸素量（mg/L）	9.6	9.1	13	14.0
	環境BOD生物化学的酸素要求量（mg/L）	1.2	0.6	1.0	1.1
	環境COD化学的酸素要求量（mg/L）	4.6	3.9	3.0	3.3
	項目SS 浮遊物質（mg/L）	6	6.4	1.6	4.1
	目大腸菌数（CFU/100mL）	220	32	62	71
	その他陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.04	0.07	0.03	0.03
	TON 総窒素（mg/L）	0.92	0.58	1.0	1.5
	TP 総リン（mg/L）	0.11	0.100	0.032	0.043
	Cd カドミウム（mg/L）	<0.001			
健康項目	CN 全シアン（mg/L）	<0.01			
	Pb 鉛（mg/L）	<0.005			
	As 砒素（mg/L）	0.002			
	T-Hg 総水銀（mg/L）	<0.0005			
	Cr クロム含有量（mg/L）	<0.005			
備 考					

地点名（地点統一番号）		栗東市小柿（ 4 ）			
[類 型]		伊佐々川下流（小柿）			
年 月 日		R5. 5. 24	R5. 8. 23	R5. 11. 28	R6. 2. 27
採取時刻		10:09	10:05	10:22	10:24
一般項目	天候	晴れ	曇り	晴れ	曇り
	気温（℃）	19.0	29.0	14.0	5.0
	水温（℃）	19.4	27.6	14	6.8
	流量（m ³ /min）	13.0	19	8	7.4
	平均流速（m/s）	0.21	0.25	0.14	0.13
	有効水域（m）	4.0	4	4	4.0
	平均水深（m）	0.26	0.32	0.24	0.23
	透視度（cm）	>50	>50	>50	>50
	pH 水素イオン濃度（℃）	7.5	7.7	8.6	8.5
	D O 溶存酸素量（mg/L）	10.0	8.3	14.0	14.0
	B O D生物化学的酸素要求量（mg/L）	1.2	<0.5	0.8	0.8
	C O D化学的酸素要求量（mg/L）	5.4	3.4	1.8	1.9
	S S 浮遊物質（mg/L）	6.2	4.4	1.3	1.1
	大腸菌数（CFU/100mL）	88	160	600	84
	陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.05	0.07	0.05	0.03
	T-N 総窒素（mg/L）	0.8	0.42	0.4	0.75
	T-P 総リン（mg/L）	0.07	0.086	0.03	0.023
	C d カドミウム（mg/L）	<0.001			
健康項目	C N 全シアン（mg/L）	<0.01			
	P b 鉛（mg/L）	<0.005			
	A s 砒素（mg/L）	<0.001			
	T-H g 総水銀（mg/L）	<0.0005			
	C r クロム含有量（mg/L）	<0.005			
備 考					

地点名（地点統一番号）		栗東市中沢（ 5 ）			
[類 型]		岩屋川（中沢）			
年 月 日		R5. 5. 24	R5. 8. 23	R5. 11. 28	R6. 2. 27
採取時刻		10:19	10:20	10:35	10:34
一般項目	天候	晴れ	曇り	晴れ	曇り
	気温（℃）	19	30.0	14.0	5.0
	水温（℃）	18.8	27.6	13.2	7
	流量（m ³ /min）	0.92	3.90	1.1	1.00
	平均流速（m/s）	0.28	0.45	0.22	0.19
	有効水域（m）	2.7	2.7	2.7	3
	平均水深（m）	0.02	0.05	0.03	0.03
	透視度（cm）	>50	>50	>50	>50
	pH 水素イオン濃度（℃）	7.5	7.5	7.8	8.0
	D O 溶存酸素量（mg/L）	9.2	8.1	11.0	12.0
	B O D生物化学的酸素要求量（mg/L）	0.9	0.5	1.5	1.2
	C O D化学的酸素要求量（mg/L）	5.0	3.0	2.1	2.9
	S S 浮遊物質（mg/L）	3.6	4.8	0.7	0.9
	大腸菌数（CFU/100mL）	70	790	52000	120000
	陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.06	0.05	0.07	0.09
	T-N 総窒素（mg/L）	0.84	0.50	0.89	0.82
	T-P 総リン（mg/L）	0.071	0.062	0.085	0.026
	C d カドミウム（mg/L）	<0.001			
健康項目	C N 全シアン（mg/L）	<0.01			
	P b 鉛（mg/L）	<0.005			
	A s 砒素（mg/L）	<0.001			
	T-H g 総水銀（mg/L）	<0.0005			
	C r クロム含有量（mg/L）	<0.005			
備 考					

地点名（地点統一番号）		栗東市中沢（ 6 ）			
[類 型]		里川（中沢）			
年 月 日		R5. 5. 24	R5. 8. 23		
採取時刻		10:30	10:40		
一般項目	天候	晴れ	曇り		
	気温（℃）	20.0	30.0		
	水温（℃）	20.3	24.2		
	流量（m ³ /min）	0.23	0.94		
	平均流速（m/s）	0.28	0.28		
	有効水域（m）	2.8	2.8		
	平均水深（m）	0.01	0.02		
	透視度（cm）	>50	>50		
	pH 水素イオン濃度（℃）	7.3	6.4		
	D O 溶存酸素量（mg/L）	8.9	8.2		
	B O D生物化学的酸素要求量（mg/L）	1.2	<0.5		
	C O D化学的酸素要求量（mg/L）	2	1		
	S S 浮遊物質（mg/L）	2.2	4.7		
	大腸菌数（CFU/100mL）	24	38		
	陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.05	0.08		
	T-N 総窒素（mg/L）	0.82	0.61		
	T-P 総リン（mg/L）	0.048	0.041		
	C d カドミウム（mg/L）	<0.001			
健康項目	C N 全シアン（mg/L）	<0.01			
	P b 鉛（mg/L）	<0.005			
	A s 砒素（mg/L）	0.006			
	T-H g 総水銀（mg/L）	<0.0005			
	C r クロム含有量（mg/L）	<0.005			
備 考					

地点名（地点統一番号）		栗東市霊仙寺（ 7 ）			
[類 型]		洲ヶ上川（霊仙寺）			
年 月 日		R5. 5. 24	R5. 8. 23	R5. 11. 28	R6. 2. 27
採取時刻		10:56	11:15	11:10	11:02
一般項目	天候	晴れ	曇り	晴れ	曇り
	気温（℃）	20.0	30.0	14.0	4.0
	水温（℃）	23.7	28.3	14.2	8.3
	流量（m ³ /min）	2.2	11	3.6	1.10
	河 平均流速（m/s）	0.14	0.29	0.20	0.14
	有効水域（m）	2.7	2.7	2.7	4.0
	川 平均水深（m）	0.09	0.24	0.11	0.03
	透視度（cm）	50	>50	>50	>50
	生 pH 水素イオン濃度（℃）	7.8	7.4	7.4	8.9
	活 DO 溶存酸素量（mg/L）	10.0	9.6	12	16
	環 BOD生物学的酸素要求量（mg/L）	1.0	3.8	0.9	0.9
	目 COD化学的酸素要求量（mg/L）	3.4	3.6	1.7	2.5
	項 SS 浮遊物質（mg/L）	6.8	4.3	1.9	1.5
	目 大腸菌数（CFU/100mL）	26	74	13	8
	陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.04	0.06	0.04	0.03
	他 T-N 総窒素（mg/L）	0.96	0.44	0.46	0.52
	T-P 総リン（mg/L）	0.071	0.033	0.020	0.038
	Cd カドミウム（mg/L）	<0.001			
	CN 全シアン（mg/L）	<0.01			
	Pb 鉛（mg/L）	<0.005			
	健康項目 As 砒素（mg/L）	<0.001			
	T-Hg 総水銀（mg/L）	<0.0005			
	Cr クロム含有量（mg/L）	<0.005			
備 考					

地点名（地点統一番号）		栗東市十里（ 8 ）			
[類 型]		十里川上流（十里）			
年 月 日		R5. 5. 24	R5. 8. 23	R5. 11. 28	R6. 2. 27
採取時刻		12:56	13:15	12:58	13:00
一般項目	天候	晴れ	晴れ	曇り	雨
	気温（℃）	22.0	31.0	15.0	6.0
	水温（℃）	23.5	30.4	14.5	9.2
	流量（m ³ /min）	12.0	13	14.0	0.99
	河 平均流速（m/s）	0.29	0.31	0.14	0.32
	有効水域（m）	1.7	1.7	1.7	1.7
	川 平均水深（m）	0.42	0.40	0.94	0.03
	透視度（cm）	48	38	>50	>50
	生 pH 水素イオン濃度（℃）	7.9	7.7	8.7	8.3
	活 DO 溶存酸素量（mg/L）	10.0	9.0	13	13.0
	環 BOD生物学的酸素要求量（mg/L）	1.0	1.0	0.9	0.7
	目 COD化学的酸素要求量（mg/L）	3.6	3.2	1.7	1.9
	項 SS 浮遊物質（mg/L）	8.6	14	1.6	1.2
	目 大腸菌数（CFU/100mL）	38	15	8	11
	陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.04	0.06	0.05	0.03
	他 T-N 総窒素（mg/L）	0.83	0.51	0.8	1.3
	T-P 総リン（mg/L）	0.066	0.045	0.041	0.024
	Cd カドミウム（mg/L）	<0.001			
	CN 全シアン（mg/L）	<0.01			
	健康項目 Pb 鉛（mg/L）	<0.005			
	As 砒素（mg/L）	<0.001			
	T-Hg 総水銀（mg/L）	<0.0005			
	Cr クロム含有量（mg/L）	<0.005			
備 考					

地点名（地点統一番号）		栗東市十里（ 9 ）			
[類 型]		十里川下流（十里）			
年 月 日		R5. 5. 24	R5. 8. 23	R5. 11. 28	R6. 2. 27
採取時刻		11:26	13:05	13:06	11:35
一般項目	天候	晴れ	曇り	曇り	雨
	気温（℃）	20.0	32.0	15.0	5.0
	水温（℃）	21.2	29.3	15.9	6.6
	流量（m ³ /min）	29	23	3.3	13
	河 平均流速（m/s）	0.17	0.14	0.30	0.13
	有効水域（m）	2.5	2.5	1.7	1.7
	川 平均水深（m）	1.1	1.1	0.1	1.0
	透視度（cm）	48	>50	>50	>50
	生 pH 水素イオン濃度（℃）	7.6	8.4	7.8	7.8
	活 DO 溶存酸素量（mg/L）	9.7	8.6	12	12.0
	環 BOD生物学的酸素要求量（mg/L）	1.1	0.7	0.7	0.9
	目 COD化学的酸素要求量（mg/L）	3.6	2.9	1.3	2.1
	項 SS 浮遊物質（mg/L）	7	4.8	0.6	0.9
	目 大腸菌数（CFU/100mL）	39	180	14	34
	陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.05	0.05	0.03	0.03
	他 T-N 総窒素（mg/L）	0.9	0.46	0.78	1.2
	T-P 総リン（mg/L）	0.07	0.050	0.019	0.094
	Cd カドミウム（mg/L）	<0.001			
	CN 全シアン（mg/L）	<0.01			
	健康項目 Pb 鉛（mg/L）	<0.005			
	As 砒素（mg/L）	<0.001			
	T-Hg 総水銀（mg/L）	<0.0005			
	Cr クロム含有量（mg/L）	<0.005			
備 考					

地点名（地点統一番号）		栗東市霊仙寺（ 1 0 ）				
[類 型]		中の井川下流（霊仙寺）				
年 月 日		R5. 5. 24	R5. 8. 23	R5. 11. 28	R6. 2. 27	
採取時刻		11:12	11:35	11:32	11:21	
一般項目 その他 健康項目 備考	天候	晴れ	曇り	晴れ	雨	
	気温（℃）	20.0	31.0	15.0	5.0	
	水温（℃）	21.3	28.8	13.5	7.3	
	流量（m³/min）	27	13	11	1.4	
	河川平均流速（m/s）	0.19	0.18	0.26	0.14	
	有効水域（m）	6.0	6	6	5.5	
	河川平均水深（m）	0.40	0.19	0.11	0.03	
	透視度（cm）	32	>50	>50	>50	
	生活環境項目	pH 水素イオン濃度（℃）	7.5	7.3	7.6	8.3
		D O 溶存酸素量（mg/L）	9.3	7.8	11.0	12
		B O D生物化学的酸素要求量（mg/L）	0.9	0.6	0.7	1.2
		C O D化学的酸素要求量（mg/L）	3.8	2.2	1.8	3.7
		項目 S S 浮遊物質（mg/L）	9.8	3.1	1.6	4.0
		目 大腸菌数（CFU/100mL）	120	68	720	160
	その他	陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.05	0.05	0.04	0.05
		T-N 総窒素（mg/L）	0.9	0.53	0.8	1.1
		T-P 総リン（mg/L）	0.065	0.043	0.023	0.023
		C d カドミウム（mg/L）	<0.001			
	健康項目	C N 全シアン（mg/L）	<0.01			
		P b 鉛（mg/L）	<0.005			
		A s 砒素（mg/L）	<0.001			
		T-H g 総水銀（mg/L）	<0.0005			
		C r クロム含有量（mg/L）	<0.005			
備考						

地点名（地点統一番号）		栗東市総（ 1 1 ）				
[類 型]		総川（総）				
年 月 日		R5. 5. 24	R5. 8. 23	R5. 11. 28	R6. 2. 27	
採取時刻		13:13	13:30	13:19	13:15	
一般項目 その他 健康項目 備考	天候	晴れ	晴れ	曇り	曇り	
	気温（℃）	23.0	32.0	16.0	6.0	
	水温（℃）	23.2	30.1	13.9	7.8	
	河川	流量（m ³ /min）	27.0	28	14	19.0
		平均流速（m/s）	0.25	0.39	0.17	0.15
		有効水域（m）	4.8	4.8	5.0	4.8
		平均水深（m）	0.39	0.25	0.28	0.43
	透視度（cm）	43	>50	>50	>50	
	生活環境項目	pH 水素イオン濃度（℃）	7.6	8.7	9.0	9.4
		D O 溶存酸素量（mg/L）	9.7	9.8	13.0	13
		B O D生物化学的酸素要求量（mg/L）	1.5	0.6	1	1.5
		C O D化学的酸素要求量（mg/L）	3.9	2.6	2.0	2.9
	項目	S S 浮遊物質（mg/L）	9.6	9.6	1.5	3.7
		大腸菌数（CFU/100mL）	120	63	130	78
	その他	陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.11	0.05	0.04	0.03
		T-N 総窒素（mg/L）	0.78	0.47	0.41	1.1
		T-P 総リン（mg/L）	0.062	0.067	0.024	0.048
		C d カドミウム（mg/L）	<0.001			
	健康項目	C N 全シアン（mg/L）	<0.01			
		P b 鉛（mg/L）	<0.005			
		A s 砒素（mg/L）	0.001			
		T-H g 総水銀（mg/L）	<0.0005			
		C r クロム含有量（mg/L）	<0.005			
備 考						

地点名（地点統一番号）		栗東市蜂屋（ 1 2 ）				
[類 型]		中の井川中流（蜂屋）				
年 月 日		R5. 5. 24	R5. 8. 23	R5. 11. 28	R6. 2. 27	
採取時刻		13:27	13:40	13:30	13:30	
一般項目 その他 健康項目 備考	天候	晴れ	晴れ	曇り	雨	
	気温（℃）	23.0	32.0	16.0	6.0	
	水温（℃）	23.1	30.4	14.4	7.9	
	流量（m ³ /min）	24.0	27	14	6.80	
	河川平均流速（m/s）	0.41	0.42	0.20	0.19	
	有効水域（m）	2.5	2.5	3.7	2.5	
	河川平均水深（m）	0.4	0.42	0.32	0.24	
	透視度（cm）	>50	>50	>50	>50	
	生活環境項目	pH 水素イオン濃度（℃）	7.4	7.2	8.5	7.9
		D O 溶存酸素量（mg/L）	9.5	8.7	12.0	12.0
		B O D生物化学的酸素要求量（mg/L）	1	<0.5	1.4	1.3
		C O D化学的酸素要求量（mg/L）	3.2	2.2	2.2	3.1
		S S 浮遊物質（mg/L）	5.4	5.7	1	1.8
		大腸菌数（CFU/100mL）	22	1100	15	50
	その他	陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.04	0.06	0.04	0.03
		T-N 総窒素（mg/L）	0.8	0.57	0.5	1.1
		T-P 総リン（mg/L）	0.07	0.072	0.032	0.05
		C d カドミウム（mg/L）	<0.001			
	健康項目	C N 全シアン（mg/L）	<0.01			
		P b 鉛（mg/L）	<0.005			
		A s 砒素（mg/L）	0.001			
		T-H g 総水銀（mg/L）	<0.0005			
		C r クロム含有量（mg/L）	<0.005			
備 考						

地点名（地点統一番号）		栗東市出席（ 1 3 ）			
[類 型]		今井川（出席）			
年 月 日		R5. 5. 24	R5. 8. 23	R5. 11. 28	R6. 2. 27
採取時刻		13:39	13:55	13:42	13:40
一般項目	天候	晴れ	曇り	曇り	曇り
	気温（℃）	23.0	32.0	15.0	6.0
	水温（℃）	23.3	30.7	14.5	8.7
	流量（m ³ /min）	8.0	9.9	3.9	2.7
	河 平均流速（m/s）	0.55	0.54	0.38	0.25
	有効水域（m）	2.0	2.0	1.7	1.9
	川 平均水深（m）	0.12	0.15	0.10	0.09
	透視度（cm）	45	>50	>50	>50
	生 pH 水素イオン濃度（℃）	8.3	9.4	9.4	8.5
	活 DO 溶存酸素量（mg/L）	10	9.6	12.0	13.0
	環 BOD生物化学的酸素要求量（mg/L）	1.8	<0.5	1.7	1.8
	目 COD化学的酸素要求量（mg/L）	4.5	2.3	2.3	3.1
	項 SS 浮遊物質（mg/L）	11	4.0	1.2	2.2
	目 大腸菌数（CFU/100mL）	8	64	78	140
	陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.05	0.05	0.04	0.02
	他 T-N 総窒素（mg/L）	0.73	0.50	0.58	0.93
	T-P 総リン（mg/L）	0.067	0.036	0.045	0.052
	Cd カドミウム（mg/L）	<0.001			
	CN 全シアン（mg/L）	<0.01			
	Pb 鉛（mg/L）	<0.005			
健康項目	As 砒素（mg/L）	<0.001			
	T-Hg 総水銀（mg/L）	<0.0005			
	Cr クロム含有量（mg/L）	<0.005			
	備考				

地点名（地点統一番号）		栗東市出席（ 1 4 ）			
[類 型]		野洲川（出席）			
年 月 日		R5. 5. 24	R5. 8. 23	R5. 11. 28	R6. 2. 27
採取時刻		14:08	14:20	14:02	14:10
一般項目	天候	晴れ	曇り	曇り	曇り
	気温（℃）	24.0	32.0	13.0	6.0
	水温（℃）	22.5	30.2	13.6	7.2
	流量（m ³ /min）	200	320	300	390
	河 平均流速（m/s）	0.52	0.3	0.29	0.23
	有効水域（m）	25	25	45	50
	川 平均水深（m）	0.26	0.63	0.39	0.57
	透視度（cm）	>50	>50	>50	>50
	生 pH 水素イオン濃度（℃）	8.9	7.8	9.2	8.0
	活 DO 溶存酸素量（mg/L）	11.0	8.5	13.0	13
	環 BOD生物化学的酸素要求量（mg/L）	0.9	0.8	1.0	1.8
	目 COD化学的酸素要求量（mg/L）	2.9	1.6	2.1	2.5
	項 SS 浮遊物質（mg/L）	1.8	0.9	5.9	2.8
	目 大腸菌数（CFU/100mL）	10	120	14	6
	陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.04	0.06	0.04	0.02
	他 T-N 総窒素（mg/L）	0.63	0.57	0.36	1.00
	T-P 総リン（mg/L）	0.052	0.024	0.02	0.02
	Cd カドミウム（mg/L）	<0.001			
	CN 全シアン（mg/L）	<0.01			
	Pb 鉛（mg/L）	<0.005			
健康項目	As 砒素（mg/L）	<0.001			
	T-Hg 総水銀（mg/L）	<0.0005			
	Cr クロム含有量（mg/L）	<0.005			
	備考				

地点名（地点統一番号）		石部町石部（ 1 5 ）			
[類 型]		中の井川上流（湖南市）			
年 月 日		R5. 5. 24	R5. 8. 23	R5. 11. 28	R6. 2. 27
採取時刻		14:40	14:50	14:40	14:46
一般項目	天候	晴れ	曇り	曇り	晴れ
	気温（℃）	24.0	31.0	13.0	6.0
	水温（℃）	19.9	28	12.0	7.0
	流量（m ³ /min）	170	160	100	64.0
	河 平均流速（m/s）	0.63	0.57	0.24	0.18
	有効水域（m）	3.0	3	4.5	4.0
	川 平均水深（m）	1.5	1.5	1.5	1.5
	透視度（cm）	>50	>50	>50	>50
	生 pH 水素イオン濃度（℃）	7.5	7.4	7.4	7.6
	活 DO 溶存酸素量（mg/L）	9.7	8.4	11	12
	環 BOD生物化学的酸素要求量（mg/L）	1.0	<0.5	0.9	1.8
	目 COD化学的酸素要求量（mg/L）	3.0	1.6	1.8	2.9
	項 SS 浮遊物質（mg/L）	6.6	3.2	1.7	5.3
	目 大腸菌数（CFU/100mL）	16	62	26	14
	陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.04	0.06	0.04	0.02
	他 T-N 総窒素（mg/L）	0.8	0.63	0.6	0.94
	T-P 総リン（mg/L）	0.039	0.024	0.023	0.022
	Cd カドミウム（mg/L）	<0.001			
	CN 全シアン（mg/L）	<0.01			
	Pb 鉛（mg/L）	<0.005			
健康項目	As 砒素（mg/L）	<0.001			
	T-Hg 総水銀（mg/L）	<0.0005			
	Cr クロム含有量（mg/L）	<0.005			
	備考				

地点名（地点統一番号）		栗東市六地藏（ 1 6 ）			
[類 型]		葉山川上流（六地藏）			
年 月 日		R5. 5. 24	R5. 8. 23	R5. 11. 28	R6. 2. 27
採取時刻		9:02	8:50	9:00	9:11
一般項目 その他 健康項目 備考	天候	晴れ	曇り	曇り	曇り
	気温（℃）	18.0	29.0	12.0	5.0
	水温（℃）	17.4	26.5	12.4	7.4
	流量（m ³ /min）	0.22	<0.001	<0.001	0.57
	平均流速（m/s）	0.14	0.04	0.02	0.18
	有効水域（m）	5.0	5.0	4.6	4.0
	平均水深（m）	<0.01	<0.01	<0.01	0.01
	透視度（cm）	46	>50	>50	>50
	pH 水素イオン濃度（℃）	7.4	7.1	7.2	7.5
	D O 溶存酸素量（mg/L）	8.6	6.6	9.2	11.0
	B O D生物化学的酸素要求量（mg/L）	1.0	0.6	0.8	1.7
	C O D化学的酸素要求量（mg/L）	4.6	4.9	3.2	2.9
	S S 浮遊物質（mg/L）	9.6	2.1	1.7	4.4
	大腸菌数（CFU/100mL）	14	610	30	18
	陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.06	0.09	0.04	0.03
	T-N 総窒素（mg/L）	0.9	0.82	0.89	0.98
	T-P 総リン（mg/L）	0.030	0.035	0.027	0.025
	C d カドミウム（mg/L）	<0.001			
	C N 全シアン（mg/L）	<0.01			
	P b 鉛（mg/L）	<0.005			
	A s 砒素（mg/L）	0.001			
	T-H g 総水銀（mg/L）	<0.0005			
	C r クロム含有量（mg/L）	<0.005			
備考					

地点名（地点統一番号）		栗東市安養寺（ 1 7 ）			
[類 型]		葉山川中流（安養寺）			
年 月 日		R5. 5. 24	R5. 8. 23	R5. 11. 28	R6. 2. 27
採取時刻		15:02	15:10	14:56	15:10
一般項目 その他 健康項目 備考	天候	晴れ	曇り	曇り	晴れ
	気温（℃）	24.0	31.0	12.0	6.0
	水温（℃）	21.1	29.4	12.4	8.0
	流量（m ³ /min）	21.0	27.0	21	30
	平均流速（m/s）	0.14	0.15	0.14	0.15
	有効水域（m）	6.5	6.5	7	6.8
	平均水深（m）	0.38	0.47	0.36	0.50
	透視度（cm）	>50	>50	>50	>50
	pH 水素イオン濃度（℃）	7.4	6.7	7.9	7.9
	D O 溶存酸素量（mg/L）	8.6	3.6	12	13.0
	B O D生物化学的酸素要求量（mg/L）	0.7	1.0	0.7	1.2
	C O D化学的酸素要求量（mg/L）	4.1	5.8	3.2	3.4
	S S 浮遊物質（mg/L）	2.0	3.2	0.8	3.2
	大腸菌数（CFU/100mL）	40	82	210	54
	陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.06	0.07	0.04	0.03
	T-N 総窒素（mg/L）	0.7	0.58	0.62	0.93
	T-P 総リン（mg/L）	0.035	0.058	0.022	0.024
	C d カドミウム（mg/L）	<0.001			
	C N 全シアン（mg/L）	<0.01			
	P b 鉛（mg/L）	<0.005			
	A s 砒素（mg/L）	<0.001			
	T-H g 総水銀（mg/L）	<0.0005			
	C r クロム含有量（mg/L）	<0.005			
備考					

地点名（地点統一番号）		栗東市中沢（ 1 8 ）			
[類 型]		葉山川下流（中沢）			
年 月 日		R5. 5. 24	R5. 8. 23	R5. 11. 28	R6. 2. 27
採取時刻		10:43	11:00	10:50	10:49
一般項目 その他 健康項目 備考	天候	晴れ	曇り	晴れ	雨
	気温（℃）	20.0	30.0	14.0	6.0
	水温（℃）	19.7	27.7	13.3	7.3
	流量（m ³ /min）	12	6	7.2	6.5
	平均流速（m/s）	0.33	0.26	0.25	0.28
	有効水域（m）	2.6	2.6	2.6	2.4
	平均水深（m）	0.23	0.14	0.19	0.16
	透視度（cm）	>50	>50	>50	>50
	pH 水素イオン濃度（℃）	7.1	6.6	7.1	7.4
	D O 溶存酸素量（mg/L）	9.1	8	11.0	12.0
	B O D生物化学的酸素要求量（mg/L）	0.5	<0.5	0.8	1.0
	C O D化学的酸素要求量（mg/L）	3.1	3.0	2.3	3.1
	S S 浮遊物質（mg/L）	1.6	2.1	2.8	2.3
	大腸菌数（CFU/100mL）	8	50	52	75
	陰イオン界面活性剤（mg/L）	0.04	0.06	0.04	0.04
	T-N 総窒素（mg/L）	0.59	0.48	0.38	0.81
	T-P 総リン（mg/L）	0.028	0.030	0.021	0.023
	C d カドミウム（mg/L）	<0.001			
	C N 全シアン（mg/L）	<0.01			
	P b 鉛（mg/L）	<0.005			
	A s 砒素（mg/L）	<0.001			
	T-H g 総水銀（mg/L）	<0.0005			
	C r クロム含有量（mg/L）	<0.005			
備考					

地点名（地点統一番号）		栗東市出席（ 1 9 ）			
[類 型]		吉身川(出席)			
年 月 日		R5. 5. 24	R5. 8. 23	R5. 11. 28	R6. 2. 27
採取時刻		13:50	14:05	13:49	13:50
一般項目	天候	晴れ	曇り	曇り	曇り
	気温 (°C)	24.0	32.0	16.0	6.0
	水温 (°C)	25.3	31.2	13.0	7.6
	流量 (m³/min)	2.6	2.90	1.90	2.9
	平均流速 (m/s)	0.14	0.13	0.14	0.18
	有効水域 (m)	2.0	2.0	1.9	1.9
	平均水深 (m)	0.15	0.19	0.12	0.14
	透視度 (cm)	>50	>50	>50	>50
	pH 水素イオン濃度 (°C)	9.3	9.3	8.8	8.0
	DO 溶存酸素量 (mg/L)	12.0	11.0	12	13.0
	BOD 生物化学的酸素要求量 (mg/L)	1.4	0.7	1.1	1.2
	COD 化学的酸素要求量 (mg/L)	3.4	2.6	2.2	2.6
	SS 浮遊物質量 (mg/L)	4.2	1.9	1.0	3.7
	目 大腸菌数 (CFU/100mL)	5	46	54	69
	陰イオン界面活性剤 (mg/L)	0.06	0.18	0.19	0.03
	T-N 総窒素 (mg/L)	0.64	0.57	0.46	0.8
	T-P 総リン (mg/L)	0.056	0.055	0.048	0.028
健康項目	Cd カドミウム (mg/L)	<0.001			
	CN 全シアン (mg/L)	<0.01			
	Pb 鉛 (mg/L)	<0.005			
	As 砒素 (mg/L)	<0.001			
	T-Hg 総水銀 (mg/L)	<0.0005			
備考	Cr クロム含有量 (mg/L)	<0.005			

令和5年度 水生生物調査結果 5河川調査結果一覧表

地点番号			No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5														
河川名			今井川	葉山川	中ノ井川	平谷川	細川														
調査年月日（時刻）			R5/8/29	R5/8/29	R5/8/29	R5/8/29	R5/8/29														
天気			晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ														
水温（℃）			30.5℃	27.2℃	31.1℃	26.2℃	28.5℃														
川幅（m）			2.7m	5.0m	5.8m	3.5m	12.5m														
生物を採取した場所			全面	全面	全面	全面	全面														
生物採取場所の水深			14cm	20cm	10cm	2cm	18cm														
流れの速さ			1.2s/m	5.0s/m	2.6s/m	4.4s/m	4.0s/m														
川底の状態			三面張りコンクリート	砂礫、礫	砂礫	砂礫	砂礫、礫（浮き石10～50cm）														
水の濁り、臭い、その他			透視度100cm以上 無色透明, 無臭	透視度100cm以上 無色透明, 無臭	透視度55cm 僅微白色僅微混濁, 無臭	透視度100cm以上 無色透明, 無臭	透視度100cm以上 無色透明, 無臭														
魚			ヨシノボリ（ハゼ科）、ドジョウ	ヨシノボリ（ハゼ科）	ヨシノボリ（ハゼ科）、オイカワ		メダカ、ゴリ、ハゼ、ムツ、カワムツ、小魚														
水草				マコモ、ヒメガマ、ササバモ、オオカナダモ	ササバモ、オオカナダモ		ヒメガマ、マコモ														
その他の生物			マシジミ、カワエビ、カエル	ヤゴ、アメンボ、マシジミ、エビ、ゲンゴロウ、サナエトンボの幼虫	マシジミ、アメンボ、カワエビ、イトトンボの幼虫	カワエビ、ヤゴ、ゲンゴロウ、クモ、アメンボ	カワエビ、モエビ、ヤゴ、エビ、ヒル、マシジミ														
指標生物	水質階級	生物名	とれた数	印	とれた数	印	とれた数	印	とれた数	印											
	水質階級Ⅰ	1. カワゲラ類																			
		2. ヒラタカゲロウ類						18	●	9	●										
		3. ナガレトビケラ類																			
		4. ヤマトビケラ類																			
		5. アミカ類																			
		6. ヨコエビ類																			
		7. ヘビトンボ						3	○												
		8. ブユ類																			
		9. サワガニ						+	●												
		10. ナミウズムシ																			
	水質階級Ⅱ	1. コガタシマトビケラ類																			
		2. オオシマトビケラ																			
		3. ヒラタドロムシ類																			
		4. ゲンジボタル								2	○										
		5. コオニヤンマ			1	○															
		6. カワニナ類	+++	●	++	●	+	●		+++	●										
		7. ヤマトシジミ	汽水域の生き物		汽水域の生き物		汽水域の生き物		汽水域の生き物		汽水域の生き物										
		8. イシマキガイ	汽水域の生き物		汽水域の生き物		汽水域の生き物		汽水域の生き物		汽水域の生き物										
	水質階級Ⅲ	1. ミズカマキリ																			
		2. ミズムシ																			
		3. タニシ類								1	○										
		4. シマイシビル																			
		5. ニホンドロソコエビ	汽水域の生き物		汽水域の生き物		汽水域の生き物		汽水域の生き物		汽水域の生き物										
		6. イソコツブムシ類	汽水域の生き物		汽水域の生き物		汽水域の生き物		汽水域の生き物		汽水域の生き物										
	水質階級Ⅳ	1. ユスリカ類																			
		2. チョウバエ類																			
		3. アメリカザリガニ	1	●	4	●	8	●		7	○										
4. エラミミズ																					
5. サカマキガイ																					
水質の階級		I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV				
1. ○と●の数		0	1	0	1	0	2	0	1	0	1	0	1	3	0	0	0	1	2	1	1
2. ●の数		0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	2	0	0	0	1	1	0	0
3. 合計		0	2	0	2	0	3	0	2	0	2	0	2	5	0	0	0	2	3	1	1
その地点の水質階級		水質階級Ⅱ				水質階級Ⅱ				水質階級Ⅱ				水質階級Ⅰ				水質階級Ⅱ			
注）+は20個体以上、++は50個体以上、+++は100個体以上確認されたことを示す。 ※○印は見つかった指標生物、●は数が多かった上位から2種類（最大3種類）																					

令和5年度 大気環境調査結果

①金勝小学校

調査項目	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	SO ₂ (ppm)	NO ₂ (ppm)
調査年月日(天候)			
第1回 令和5年 5月25日～ 26日(晴)	0.023	0.004	0.009
第2回 令和5年 7月19日～ 20日(曇)	0.019	0.004	0.012
第3回 令和5年 9月11日～ 12日(曇)	0.006	0.004	0.009
第4回 令和5年11月13日～ 14日(曇)	0.004	0.006	0.010
第5回 令和6年 1月11日～ 12日(曇晴)	0.010	0.004	0.019
第6回 令和6年 3月 4日～ 5日(曇)	0.032	0.093	0.012
平均	0.016	0.019	0.012
環境基準値	0.10	0.1	0.04

②大宝小学校

調査項目	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	SO ₂ (ppm)	NO ₂ (ppm)
調査年月日(天候)			
第1回 令和5年 5月25日～ 26日(晴)	0.025	0.004	0.009
第2回 令和5年 7月19日～ 20日(曇)	0.013	0.004	0.008
第3回 令和5年 9月11日～ 12日(曇)	0.007	0.016	0.012
第4回 令和5年11月13日～ 14日(曇)	0.005	0.004	0.009
第5回 令和6年 1月11日～ 12日(曇晴)	0.013	0.004	0.025
第6回 令和6年 3月 4日～ 5日(曇)	0.035	0.027	0.022
平均	0.016	0.010	0.014
環境基準値	0.10	0.1	0.04

③コミュニティセンター葉山

調査項目	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	SO ₂ (ppm)	NO ₂ (ppm)
調査年月日(天候)			
第1回 令和5年 5月25日～ 26日(晴)	0.024	0.004	0.010
第2回 令和5年 7月19日～ 20日(曇)	0.017	0.004	0.011
第3回 令和5年 9月11日～ 12日(曇)	0.009	0.004	0.011
第4回 令和5年11月13日～ 14日(曇)	0.004	0.004	0.012
第5回 令和6年 1月11日～ 12日(曇晴)	0.011	0.004	0.024
第6回 令和6年 3月 4日～ 5日(曇)	0.036	0.023	0.024
平均	0.017	0.007	0.015
環境基準値	0.10	0.1	0.04

④栗東市役所

調査項目	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	SO ₂ (ppm)	NO ₂ (ppm)
調査年月日(天候)			
第1回 令和5年 5月25日～ 26日(晴)	0.023	0.004	0.011
第2回 令和5年 7月19日～ 20日(曇)	0.014	0.004	0.014
第3回 令和5年 9月11日～ 12日(曇)	0.008	0.004	0.015
第4回 令和5年11月13日～ 14日(曇)	0.004	0.004	0.013
第5回 令和6年 1月11日～ 12日(曇晴)	0.009	0.004	0.030
第6回 令和6年 3月 4日～ 5日(曇)	0.034	0.004	0.023
平均	0.015	0.004	0.018
環境基準値	0.10	0.1	0.04

⑤湖南広域消防局中消防署

調査項目	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	SO ₂ (ppm)	NO ₂ (ppm)
調査年月日(天候)			
第1回 令和5年 5月25日～ 26日(晴)	0.027	0.004	0.015
第2回 令和5年 7月19日～ 20日(曇)	0.015	0.004	0.012
第3回 令和5年 9月11日～ 12日(曇)	0.009	0.005	0.017
第4回 令和5年11月13日～ 14日(曇)	0.006	0.006	0.016
第5回 令和6年 1月11日～ 12日(曇晴)	0.016	0.004	0.031
第6回 令和6年 3月 4日～ 5日(曇)	0.038	0.008	0.021
平均	0.019	0.005	0.019
環境基準値	0.10	0.1	0.04

令和5年度 公害パトロール状況

NO	七典型	通報・発見日	特定箇所・区	事象や現象・苦情の内容	指導・処理の内容
1	大気	R5.4.5	川辺	住宅敷地内での野焼き	野焼き行為を止めるよう指導。
2	大気	R5.4.24	野尻	建築物解体における粉じん飛来の心配	近隣宅に工事の説明を行い環境への配慮をするよう依頼。
3	騒音	R5.5.17	出庭	焼肉店の排気送風機の騒音(規制対象外)	運営方法の工夫により排風機稼働台数を少なくできるように配慮を依頼。
4	大気	R5.6.5	下戸山	事業所焼却炉からの黒煙排出	焼却炉(基準適合)の適正使用を指導。
5	大気	R5.6.8	川辺	畑での野焼き	環境に配慮し、野焼きを行わないように指導。
6	騒音	R5.6.12	六地藏	事業者作業場での搬出作業騒音	現場を訪問したが、作業場は数日無人。今後搬出されるものは見当たらず。
7	悪臭	R5.6.12	苅原	自動車整備事業者から異臭	事業所を訪問、異臭を感じず。別の近隣トラブルからの通報の可能性あり。
8	騒音	R5.6.23	下鉤	事業所が夜間に大声で会話をしている	事業所を訪問し、周辺環境への配慮を依頼。
9	水質汚濁	R5.6.27	東坂	自動車交通事故に係る油漏洩(水田)	緊急での油回収を実施。原因者油回収を指導。
10	水質汚濁	R5.7.1	北中小路	守山市との市境界水路に油が流れている	土曜日に守山市が油回収作業実施。発生源は不明。
11	騒音	R5.7.5	高野	24時間稼働工場に係る早朝の操業騒音	一方的な苦情通報。当該事業所との情報共有を実施。
12	大気	R5.7.5	荒張	近隣住宅敷地内での野焼き	野焼きを行わないよう指導。
13	騒音	R5.6.30	小野	レンタルカー操業に係る騒音(日中)	周辺に対し出来得る配慮を依頼。
14	大気	R5.7.12	辻	解体工事に係る粉じん	周辺環境への配慮を依頼(敷地外までの影響なし)。
15	水質汚濁	R5.7.12	小柿	水路に油が流れている	油流出の確認できず原因も不明。
16	大気	R5.8.1	目川	木の枝等の焼却	野外焼却を行わないよう指導。
17	大気	R5.7.31	小野	栗東水口道路工事車両による砂埃	工事請負業者から通報者に直接説明を実施。
18	騒音	R5.8.3	安養寺	夜間における駐車場利用者騒音	駐車場管理者において啓発看板を設置。
19	大気	R5.8.1	伊勢落	住宅敷地内での野焼き(草木)	現地にて原因者に指導。
20	大気	R5.8.6	十里	農地での野焼き(紙類)	焼却跡を確認するも原因者は既に去っていた。
21	水質汚濁	R5.8.4	中沢	里川の流水が青緑色をしている。	pH値に異常なし 原因不明。
22	騒音	R5.8.15	苅原	宅地内の防草シート等のバタつき騒音	原因者宅に音の起因物への対応を依頼。
23	大気	R5.8.18	手原2丁目	焼却炉による生活ごみ焼却	現地にて原因者に指導。
24	大気	R5.8.22	上砥山	農地での野焼き	現地にて鎮火を確認。行為者不在のため現場確認のみ。
25	大気	R5.9.4	上砥山	農地での野焼き	現地にて原因者に指導。
26	騒音	R5.9.8	大橋	近隣事業所から早朝に操業音(破碎機)	プラ破碎機の作業音で当面はシャッターで遮蔽し対応
27	悪臭	R5.9.8	下鉤	食品工場の生産に伴う臭気漏れ	原因事業者にてでき得る対応を行うよう指導
28	大気	R5.9.18	御園	畑地での野焼き(消防からの連絡)	消防が現地確認。焼却跡を視認したことへの報告受理。
29	騒音	R5.9.22	出庭	10tダンプのあおり戸がバタつき騒音	国県事業対策室より滋賀国道事務所に対応依頼。
30	水質汚濁	R5.9.22	上鉤地先	普通河川の流水が青緑色をしている	水が滞留しアオコが発生したもの
31	大気	R5.9.26	北中小路	夜間に何かを燃やしたようなにおいがする	近隣農地での燐炭制作箇所を確認。
32	騒音	R5.9.28	小柿九丁目	近隣倉庫業者の深夜作業音に係る騒音	深夜作業時には大きな音を立てない配慮依頼。
33	その他	R5.10.2	小柿	ビル電光掲示板の光害	機器故障により点灯時間の制御不能。修理するよう指導。
34	大気	R5.10.3	上砥山	畑での野焼き	現地にて刈草の焼却を確認。行為者不在のため水をかけ消火。
35	大気	R5.10.11	上砥山	畑での野焼き	燐炭制作と木くず等の焼却を確認。廃棄物の焼却について指導。
36	大気	R5.10.11	伊勢落	住宅敷地内での野焼き	現地にて原因者に指導。
37	大気	R5.10.18	北中小路	田でのもみ殻を焼却(燐炭制作)	行為者に燐炭の量や行為期間について配慮するよう依頼。
38	大気	R5.10.18	東坂	農耕者の野焼き	生活環境を阻害する程焼却量が多いため控えるように指導。
39	大気	R5.10.18	出庭	事業者によるドラム缶での野外焼却	現地にて原因者に指導。
40	大気	R5.10.20	井上	農耕者の野焼き(害虫駆除のため)	現地確認を実施。環境への配慮を依頼。
41	大気	R5.10.23	大橋6丁目	家庭菜園での野焼き	野焼きは原則禁止であることを指導(原因者により消火済)
42	大気	R5.10.23	上砥山	農業者のもみ殻燐炭生成	現場確認を実施。行為者不在のため確認のみ。
43	大気	R5.10.23	伊勢落	地域ボランティアによる落葉等の焼却	近隣からの苦情があることを伝え、今後行わないよう指導。
44	大気	R5.10.24	上砥山	地域ボランティアによる枯花等の焼却	野焼きをせず、地域の可燃ごみとして排出するように指導。
45	大気	R5.10.26	上砥山	農耕者が枝木を焼却。	枝木の焼却を行わないよう指導。
46	大気	R5.10.26	上砥山	農業者の野焼き	周辺環境への配慮を依頼。
47	水質汚濁	R5.10.26	蜂屋	農場の汚水排出で水路が黒茶色になっている	排水貯留槽の清掃頻度を増やすよう指導。
48	大気	R5.11.1	井上	農業者による野焼き	周辺環境への配慮を依頼。
49	水質汚濁	R5.11.7	下鉤～手原	鉄道保守作業に伴う油漏れ(報告)	周辺河川を確認するが異常なし。
50	悪臭	R5.11.8	蜂屋	肥えのような臭いがする	有機農法による稲わらの腐敗臭。

50	悪臭	R5.11.8	蜂屋	肥えのような臭いがする	有機農法による稲わらの腐敗臭。
51	水質汚濁	R5.11.10	縄二丁目	マンション屋根防水塗料の漏洩による河川白濁	原因者を特定し、緊急対応等を指導。
52	大気	R5.11.13	小柿四丁目	旧焼却炉での焼却行為	基準不適合焼却炉のため使用しないように指導
53	悪臭	R5.11.16	目川	不定期にクラッチが焼けたようなにおいがする	現場確認を行うが、臭気確認できず。
54	騒音	R5.11.9	川辺	近隣宅エアコン室外機の騒音	発生源を特定し運転頻度等を配慮されるよう依頼。(外出時等の停止)
55	大気	R5.11.28	荒張	私有山林の刈草等の野焼き	野焼きを行わないよう指導。
56	大気	R6.1.9	六地藏	屋外暖炉の使用(木材焼却)	苦情が出ていることを伝え、使用を控えるよう依頼。
57	騒音	R6.1.17	中沢	隣接宅エアコン室外機の騒音	苦情が出ていることを伝え、外出時等の停止を依頼。
58	騒音	R6.1.16	小柿	病院屋上設置の空調室外機の騒音	現地確認を実施し、特別な異常音は確認できず。病院に対し、法定点検の実施を指導。
59	振動	R6.1.10	岡	新幹線通行時の振動	JR東海にて振動を測定。指針値未滿を確認。振動低減措置を行う予定。
60	騒音	R6.1.26	縄三丁目	マンション受水槽加圧ポンプの稼働異音	管理会社にて機器調査、ポンプ整備を行い改善する。
61	大気	R6.2.13	上砥山	農地での焼却行為	消防、警察が現場対応し、市到着時には状況確認できず。
62	大気	R6.2.8	六地藏	屋外暖炉の使用(木材焼却)	苦情が出ていることを伝え、使用を控えるよう依頼。
63	大気	R6.2.13	小野	農業に伴い発生するイチジクの根をドラム缶にて焼却。	周辺へ配慮し、焼却行為を控えるよう依頼。
64	その他	R6.2.13	下鉤	交通事故により自動車が水路に落下	油類流出の危険のため現場待機。結果流出はなし。
65	騒音	R6.2.27	高野	造成工事における夜通しの発電機稼働騒音	施工業者現場責任者に対策するよう指導
66	水質汚濁	R6.3.4	川辺	水路に油が流れている(鉄バクテリアが発生していた)	自然由来の鉄バクテリアであることを説明。
67	大気	R6.3.7	川辺	住宅敷地内での野焼き	原因者に以後行わないよう指導。
68	大気	R6.3.19	荒張(片山)	資材置き場で野焼きしている	原因者に以後行わないよう指導。
69	水質汚濁	R6.3.21	高野(小坂)	住宅からの灯油漏洩	油回収作業を実施。

大気	37
水質汚濁	10
悪臭	4
騒音	15
振動	1
その他	2
合計	69